



The

Lion Times



天然記念物
カンムリワシ

地区スローガン

いちぐう
「一隅を照らす」

地区ガバナーテーマ

「思いやりを形に」



2011.7

vol. 1

表紙写真：スローガンイメージ

裏表紙写真：竹富島 ブーゲンビリア



〔国際協会モットー〕

「**WE SERVE**」

〔国際会長のテーマ〕

「**I BELIEVE**～信じる」



国際会長

ウインケン・タム (香港 マウント・キャメロンLC)

2011～2012年度、各地区は、家族同様に仲間の会員と接し、会員がもたらす力を信じ、会員増強に向けて行動を起こすよう奨励されます。私たちは新たな高みへと自分たちの奉仕を拡大していくことの重要性を信じ、必ず成功させるのです。その推進力となるのは、100万本の木を植えるという特別なキャンペーン。これまで以上に多くの若者やレオを私たちライオンズが行っているすべてのことに参加させることで、私たちの未来をしっかりと築いていけることを信じます。一人ひとりが違いをもたらすことができることを信じるのです。ライオンズとして結束した時、世界全体を変えることが可能であることを信じるのです。ひとつの人生、あるいは世界を変えることは、私たち一人ひとりから始まることを信じるのです。2011～2012年度、私たちは以下をする必要があります。

■奉仕を信じる

私たちは他の奉仕団体にはまねのできない違いをもたらしています。私たちのモットー「われわれは奉仕する」を信じましょう。そのために私たちは以下のことを行っています。

- グローバル奉仕実施キャンペーンに引き続き積極的に参加する。
- 植樹をクラブや地区の活動に組み入れるよう奨励する。
- 植樹の本数を毎月ライオンズクラブ国際協会に報告し、「I planted a tree (植樹をしました)」と記されているバッジをつけて、私たちが行っていることへの誇りを示す。

■クラブ会員を信じる

ライオンズの組織の力はクラブの中にあり、ラ

イオンズの会員がクラブの基礎を成します。だからこそ、以下を通じて会員を育てることを優先事項とします。

- 効果的な会員オリエンテーション。
- 入会初日から会員を参加させること。
- 話すことより聴くことを重視するクラブ指導者
- 奉仕を通して固い絆を育み、互いを家族のように扱うこと。
- 「マイ・クラブ、マイ・ファミリー」プログラムの推進。

レオはライオンズから派生した家族の一部です。ライオンズ家族の奉仕でレオの意義を高める時が来たのです。そのために私たちは以下のことを行っています。



- レオ変換プログラムを強化しレオを参加させることで、レオの物の見方について知り、アイデアを引き出し、レオのニーズについて理解を深める。
- 韓国・釜山における国際大会でレオ／ライオン会議を開催する。

奉仕と会員への献身の意をたたえるため、「ビリーフ・イン・サービス(奉仕の力を信じる)」や「ファーストビリーバー」といった賞を含む、様々なアワードに関する詳しい情報が提供されます。

■明るい未来づくりを信じる

ライオンズクラブ国際協会は長い間、子どもや若者への奉仕に力を注いできました。ライオンズのプログラムは成長していく過程をより前向きな経験とするものです。私たちが手助けする子どもはどの子も責任感が強く、思いやりのある大人に成長するでしょう。若者を引き入れるために、私たちは以下のことを行っていきます。

- ライオンズクエスト・プログラムを振興し、世界中の青少年に不可欠なライフスキルを教える。
- 前向きな自己イメージを持たせ、自信をつけてくれる青少年活動を拡大する。
- ライオンズに児童や若年成人の模範となるよう奨励する。
- 世界中の教育、保護施設、保健におけるニーズの充足を続けていけるよう、「ライオンズ児童奉仕」プログラムに対する認識を高める。

■リーダーシップを信じる

ライオンズクラブ国際協会には優れたリーダーがいます。指導力育成はライオンズに入会したその日に始まるべきことです。リーダーとなる可能性のある人を見極め、育てていくため、私たちは以下のことを行っていきます。

- 会員の研修の必要性に耳を傾け、成長への機会を提供し、グローバル指導力育成チームによる支援を通じて指導にあたる。
- 「ライオンズ基礎メンター・プログラム」の使用を推進・奨励する。
- クラブ役員とゾーン・チェアパーソンを対象とする実用的な実務研修を実施する。
- オンライン研修資料や研修コースの活用を奨励する。(リーダーシップ情報センター／ライオンズ学習センター)
- 指導力育成の機会について、会員に伝える
- 現地およびライオンズクラブ国際協会の研修プログラムへの参加を奨励する。

■より良いイメージづくりを信じる

奉仕と効果的なPR活動は切り離すことができません。インターネットやソーシャルメディアは、私たちが仕事をし、ライオンズ内外と触れ合う方法に大きな影響を及ぼしています。今年度、私たちはクラブと地区にウェブサイトだけでなくフェースブックのページも設けるよう奨励していきます。

■社会への還元を信じる

ライオンズは奉仕をするだけでなく、自己の財源を分け与えます。私たちはLCIFへの支援を強調し、増大させる必要があります。これを成し遂げるため私たちは以下を行っていきます。

- LCIFの各種プログラムと、それらが一人ひとりの人生に及ぼす影響について理解を深める。
- クラブおよび個人からのLCIF献金を推進する。
- 献金とPRにおいて複合地区および地区のLCIFコーディネーターと連携する。

国際テーマ「I BELIEVE ～ 信じる」は、地区内ライオンズやクラブに、自らの信念を身をもって示すため、勇気を出して決意を固め行動を起こすよう呼びかけるものです。こうした行動によって、ライオンズクラブの奉仕のネットワークを信じる力が形となり、現在そして今後、世界中にインパクトを与えるのです。





[地区スローガン]

いちぐう
「一隅を照らす」

[ガバナーテーマ]

「思いやりを形に」

地区ガバナー

識 名 安 信 (八重山LC)

第94回シアトル国際大会に於いて、7月8日ガバナー就任宣誓式を行い、ライオンズクラブ国際協会337-D地区ガバナーに就任致しました。

ここに至るまでの間、地区の皆様から賜りましたご支援とご厚情に心より感謝申し上げ、この輝かしい栄光と伝統を誇る地区の発展を地区役員を筆頭に全ての会員と共に心を一つにして「脚下照顧」の教えを胸に秘め身の丈に合った奉仕活動を実践し粉骨砕身、全力で地区運営に精進することを宣誓致します。

今まさに国難の時で在ります。

長引く経済状況下にあり閉塞感に満ち溢れた中での未曾有の大震災が発生しました。

ご存知の東日本大震災であります。

全ての日本国民が被害の甚大さに驚愕しました。最も信頼する大地が崩壊し、生活を育んだ愛する豊穡の海が豹変し全てを飲み込み、原発事故

をも誘発しました。

目に見えぬ放射能への不安の中で今なお余震が続く。地震がどれほど大きな恐怖であったのか想像に耐えません。

それ以上に一瞬にして愛する家族や友人を亡くされた被災者の方々の辛さや悲しみの心中を察すると言葉が見つからないのが本心です。

しかし現在、被災地では茫然自失の中で悲しみを押し堪えながらも明日に希望を繋ぎ復興へ向けてしっかりと前を見据えながら一歩を歩み出す姿には心からの感動を覚えます。

被災地から遠く離れた我が地区ではありますが、決して対岸の火事とすることなく痛みを均しく分かち合い復興へ対して日本国民が心を一つにして不屈の精神で取り組む姿勢が大切ではないのでしょうか。

言い換えれば今後の国難の時代を全ての国民



が甘受し、悲しみを胸に秘めつつも長期に渡り復興へ取り組む不退転の決意が必要なのであります。

それが今回、震災の犠牲となられた方々に対しての最高の弔いであり現在生かされている我々の責務だと痛感しています。

動かなければ何も起こらないし、何も変らない。何時か出来る、誰かがやると言う先送りや他力本願では全てに於いて実現は成し得ない。50年余の歴史の中で形骸化された奉仕、又クラブ内だけの自己満足的な奉仕活動に成っていないか立ち止まり見つめ直す時期であり、会員の真心を労力に託し奉仕の在り方を再構築し、会員同士の信頼の絆を深める必要がある。

今、我々ライオンズクラブが成すべき事は会員一人ひとりが皆で心をつにしてそれぞれが等しくライオンズクラブの会員である事に誇りを持ち更なる奉仕活動に邁進し、「ライオンズとは何か」「ライオンズを通して何が出来るのか」と原点に立ち返り意識改革が急務である。

会員の意識改革の下にクラブの充実発展があり、意識改革がなされなければ残念ではあるがライオンズクラブは衰退の道を辿ってしまう。

我々ライオンズクラブは地域社会に対して奉仕活動をする団体です。

地域から評価されるアクティビティとは社会情勢の変化に伴い常に変化していて決して不変ではありません。

今回の震災でもこれに関連し多くを学ばせて頂きました。

震災直後に最も必要とされたのは水、食料品、

毛布等、生命に直結する物資でした。

即座に全国各地から緊急支援物資が避難所に送り届けられました。

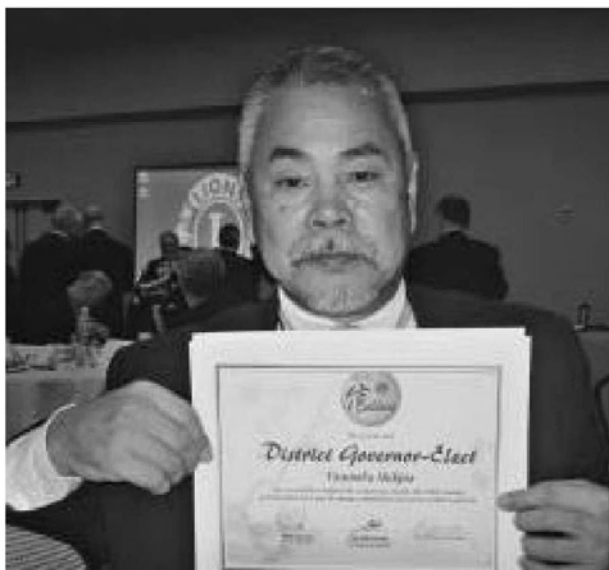
数週間もすると毛布や衣類関係は事足りてその後必要とされる支援物資は医薬品や家庭用品、避難先で使用する調理器具、調味料を始めとする自立に向けた物資でした。

しかし、中には支援物資を送るその時点で現況を十分に把握せず毛布や衣服類を送り届ける方々が続出し現在はその処分に困っているのが現実です。

この様に常に時は流れているのだから必要とされているのも刻一刻と変化して当たり前であり、同様、我々のアクティビティも今この時点で最も必要とされているアクティビティを見極める洞察力が求められているのかと推察します。

長きに渡り連綿として続けられて来たアクティビティの再考を求めるのも必須であります。

国難の時に在りながらも337-D地区の更なる発展の為に地区内の全ての会員の皆様方と心をつにして地区運営に精進して参る所存で御座いますので更なるご教示、ご指導は元より地区内で開催される全てのアクティビティに於いて相互理解の精神で会員各位の積極的なご協力を賜りますよう衷心よりお願い申し上げ地区ガバナー就任挨拶及び基本方針等の報告と致します。



【基本方針】

さて2011～2012年度国際会長テーマは「BELIEVE ～ 信じる」との発表がありました。

地区内のライオンズクラブに、自らの信念を身を持って示す為、勇気を出して決意を固め行動を起こすように呼びかけ会員がもたらす力を信じ、自分たちの奉仕を拡大していくことの重要性を信じて必ず成功をさせようと述べています。

多くの課題の中から6点の目標が発表されました。

その中で100万本の植樹を基本とした環境保全やライオンズクエストをメインとした青少年健全育成は特に我々の取り組むべき重要課題だと確信をしています。

戦後の高度経済成長を経て物質本位の考え方となり人間らしい思いやりの心の喪失をもたらしました。

今日の我々の暮らしには物質的豊かさの一方で核家族化が進み心の潤いが失われ青少年犯罪の低年齢化、凶悪化、特に今回の震災での原発事故により地球環境問題の深刻化……。

ライオンズクラブが不滅とするのなら避けては通ることの出来ない青少年健全育成、環境保全に心して未永く取り組むべき問題だと思います。

国際会長L.ウィンクン・タムは勇気、決断、行動の三つのキーワードを掲げました。

そのテーマに呼応してガバナーテーマを「思いやりを形に」といたしました。

現代という社会の中で、飽食の豊かな物質文明の名の裏側で日々の食にもありつけない貧困社会があり、命を軽んじ、いとも簡単に他人の命を奪い、又様々な理由で心の病を抱え自殺する人が年3万数千人以上10年余に渡り続いている現状を鑑みた時にお互い一人一人が人を思いやることの大切さが最も必要な時代だと痛感する中で今回の震災の中で未曾有の出来事に、ただ単に驚愕し悲しみの淵に留まるのではなく復興へ向けて決意を胸に秘め実際に行動を起こす勇気が最も必要だと教えを頂き、テーマと致しました。

地区スローガンは「一隅を照らす」としました。会員一人一人がお互いのポジションで奉仕の灯火を燃やし続けることが出来れば閉塞感漂う現状に多大なる光明を与えることが可能となると信じています。

その為にライオンズ、スピリッツの灯を絶やすことなく照らし続けて欲しいと念じています。

地区ガバナー方針を「礼節を重んじ、人を尊び感謝の心を忘れず、地域社会に対しニーズに沿った奉仕活動を実践する」ことを基本とし、永遠の課題である会員増強はさることながら会員の質を高め決して地域から遊離したライオンズクラブとならぬように留意して地区運営に努めたいと念じています。

【重点目標】

1、青少年健全育成への取り組み

地区の多くのクラブが未来を担う青少年の心身両面からの健全育成を積極的に展開されております。

ライオンズクエストプログラムを実践し鹿児島リジョンでのモデル校を立ち上げる為にワークショップは元より地区内でセミナーを強化すると共に、全日本的な活動である薬物乱用防止活動には一層積極的に取り組んで参りたいと思います。



2、環境保全への取り組み

今回の原発事故に学び地球環境問題はそのまま放置できる状況ではありません。

良好な環境を整えることは未来を託す青少年への我々の最大の責務であると考えます。

国際会長の推進する世界で100万本の植樹キャンペーンを達成する為に、鹿児島から沖縄までの広範囲のエリアにおいてマングローブ等を含めて地区内で1000本を目標としています。

その他、地区の現状に沿った環境問題に取り組み実践的な継続的奉仕活動を推進し、より一層の確な行動指針を環境保全委員会を中心に提案して参りたいと思います。

3、献眼、献血、献腎への取り組み

医療技術が発達しても三献事業は我々ライオンズクラブの主たる事業であり根幹を成すものであります。

今後もより一層、主力アクティビティとして実施して頂きたいと思います。

特に献眼事業に関しては全国の会員とアイバンク運動の輪を広げていく為に、アイバンク協会から指導を賜りながら日本アイバンク運動推進協議会と共同で、日本アイバンク運動推進協議会全国大会を開催予定（10月下旬予定）しています。

4、会員増強への取り組み

会員増強は常にライオンズクラブにとり地域における奉仕活動の源泉となるものです。会員増強なくして目覚しい奉仕活動は厳しい

ものがあると思います。

会員増強に取り組むには自分自身がライオンズクラブの会員である事に誇りを持つべきであり、その誇りは感動を覚えるアクティビティの実践から生まれるものなのです。

会員増強に対し何をなすべきかを互いに熟慮を重ねながら推進して参ります。

5、IT化への取り組み

世界中の情報がITにより瞬時に世界を駆け巡る現代であります。

国際協会との連絡はもとより鹿児島R、沖縄R、の広範囲に於けるエリアで他クラブとの連絡はITを駆使する事により時間が短縮され交通費等の軽減に繋がります。

ITというツールを活用し各クラブとキャピネットとの間をより身近なものにし、リジョン、ゾーン間の連絡をより緊密にしてキャピネット会議、特に各種委員会会議等、多くの会議をIT化により一層促進し鹿児島、沖縄間の680キロの距離を取り除くために推進して参ります。

6、LCIFへの取り組み

今回のLCIFの震災への迅速なる対応は誇りに思います。

社会経済が厳しい昨今ですがLCIFへの理解を頂きLCIFへの支援を強調する中でLCIF交付金活用によるアクティビティを実践し、クラブ及び個人からの献金を推進して参りたいと思います。



2011～2012年度地区役員紹介



地区ガバナー
L. 識名 安信
(八重山)



地区名誉顧問会議長・
元地区ガバナー
L. 鬼塚 俊郎
(国分準人)



第一副地区ガバナー
(GMTコーディネーター兼任)
L. 増田 敏雄
(鹿児島城山)



第二副地区ガバナー
(鹿児島R.P.C. E.H.C. コーディネーター兼任)
L. 肥後 光春
(須 宿)



名誉顧問
元地区ガバナー
L. 前森 一徳
(那覇守礼)



名誉顧問
元地区ガバナー
L. 森田 實
(沖 縄)



名誉顧問
元地区ガバナー
L. 塩倉 安伸
(鹿児島さつま)



名誉顧問
元地区ガバナー
L. 水間 良信
(伊 佐)



名誉顧問
元地区ガバナー
L. 伊集院 一男
(鹿 屋)



名誉顧問・元地区ガバナー
(鹿屋地区コーディネーター兼任)
L. 上之 邦彦
(鹿児島さつま)



名誉顧問
元地区ガバナー
L. 百田 勝彦
(沖 縄)



名誉顧問
元地区ガバナー
L. 岩切 孔
(川 内)



名誉顧問
元地区ガバナー
L. 宮 貞夫
(鹿児島さつま)



キャビネット幹事
L. 新垣 暉文
(石 川)



キャビネット会計
L. 国仲 昌典
(沖 縄)



沖縄R.
リジョン・チェアパーソン
L. 屋比久里美
(北 谷)



鹿児島R.17.
ゾーン・チェアパーソン
L. 富永 修
(鹿児島黎明)



鹿児島R.27.
ゾーン・チェアパーソン
L. 佐多 浩二
(鹿児島明倫)



鹿児島R.37.
ゾーン・チェアパーソン
L. 上村 千尋
(鹿児島谷山)



鹿児島R.47.
ゾーン・チェアパーソン
L. 三窪 球利
(吹 上)



鹿児島R.5Z.
ゾーン・チェアパーソン
L. 宮里 兼実
(川内第一)



鹿児島R.6Z.
ゾーン・チェアパーソン
L. 長谷川 征治
(川 内)



鹿児島R.7Z.
ゾーン・チェアパーソン
L. 濱田 政信
(出水)



鹿児島R.8Z.
ゾーン・チェアパーソン
L. 有村 孝治
(始 良)



鹿児島R.9Z.
ゾーン・チェアパーソン
L. 上集 孝一
(財 部)



鹿児島R.10Z.
ゾーン・チェアパーソン
L. 田尾 洋子
(大崎・東中良)



鹿児島R.11Z.
ゾーン・チェアパーソン
L. 名島 義文
(名 瀬)



沖縄R.1Z.
ゾーン・チェアパーソン
L. 白井 敏夫
(恩 納)



沖縄R.27.
ゾーン・チェアパーソン
L. 大瀧 朝史
(蒲添でたこ)



沖縄R.37.
ゾーン・チェアパーソン
L. 金城 重夫
(沖 縄)



地区
PR・ACT・IT委員長
L.森山 憲彦
(浦添)



地区
会員・EXT委員長
L.松川富三男
(浦添・ウェスト)



地区
YCE委員長
L.瀬戸山正一
(鹿児島黎明)



地区
ドナー推進委員長
L.吉満 清正
(鹿児島南洲)



地区
クニス・レオ・ライオネス委員長
L.海老原万道
(名護)



地区
環境保全委員長
L.金沢 幸一
(鹿屋)



地区
年次大会委員長
L.田場 由昭
(八重山)



地区
年次大会実行委員長
L.石原 昌司
(沖縄)



地区
会計監査委員
L.前田健二郎
(国分準人)



地区
会計監査委員
L.波平 正
(浦添でだこ)



地区
PR・ACT・IT副委員長
L.竹下とみお
(鹿児島第一)



地区
会員・EXT副委員長
L.肥後 節郎
(鹿児島城山)



地区
YCE副委員長
L.早水 洋久
(伊佐)



地区
YCE副委員長
L.宮國 正広
(那覇北)



地区
ドナー推進副委員長
L.川野 幸志
(那覇守礼)



地区
クニス・レオ・ライオネス副委員長
L.牛牧 真一
(国分準人)



地区
環境保全副委員長
L.伊波 明正
(石川)



キャビネット委員
(IT担当)
L.西別府勇己
(江内第一)



キャビネット委員
L.宮崎るみ子
(恩納)



キャビネット委員
L.喜名 景秀
(浦添)



キャビネット委員
(IT担当)
L.岡部 厚志
(八重山)

※各RC／LCIF 開発グループコーディネーターを兼任



地区名誉顧問会議長

鬼塚 俊郎 (国分隼人LC)

この度、地区名誉顧問会議長に就任することになりました。前年度の地区ガバナー在任中は、ひとかたならぬご厚情をいただき有り難うございました。7月8日に開催されたシアトルの国際会議で、識名ガバナーにパトタッチをいたしました。いよいよ、識名キャビネットのスタートですが、私同様ご愛顧いただき、ご支援を賜りますようお願いを申し上げます。特に本年は、国際会長の基本方針や地区ガバナーとしての活動目標以外に東日本の大地震及び津波による未曾有の大災害に337D地区として、どのような支援ができるのか、奉仕活動の在り方にも再検討する課題が突きつけられている状況にあり、私ども会員一同、被災地の方々の心境を我が身に置き換えて考察する必要があります。

まさに、ライオンズクラブの神髄を発揮する出番の奉仕活動といえるでしょう。政治・経済は混迷を極め、景気低迷の折ではございますが、このような時こそライオニズムをしっかりと打ち出し、会員相互の共通理解と強い絆が求められます。識名ガバナーのリーダーシップを支え、有意義な一年となりますよう努力して参る所存です。最後に、各クラブのますますのご隆盛と、会員各位のご健勝・ご多幸を祈念申し上げ、地区名誉顧問会議長就任のご挨拶とさせていただきます。



第一副地区ガバナー (GMTコーディネーター兼任)

増田 敏雄 (鹿児島城山LC)

去る4月開催の337-D地区年次大会においてご推挙をいただき、2011～2012年度の第一副地区ガバナーに就任いたしました。GMTコーディネーターも兼任することになりました。識名安信地区ガバナーの運営方針に従い誠心誠意職務を全うする所存であります。

今期、国際会長のテーマは「I BELIEVE ～信じる」、また337-D地区スローガンは「一隅を照らす」であり、識名ガバナーのテーマは「思いやりを形に」と掲げられています。いずれも混沌たる社会情勢のなかでの人間性の希薄化、人類の将来への不安、見いだせない活路といったこの現実を切り拓くことができるのはライオニズムとウィ・サーブであるという強い意思表示であると思われます。英知を結集し、友愛と相互理解の精神をもってともに素晴らしい一年を過ごそうではありませんか。皆様方のご指導ご鞭撻を衷心よりお願いいたします。



第二副地区ガバナー (鹿児島R.RC兼任/GLTコーディネーター兼任)

肥後 光春 (指宿LC)

今年度、337-D地区の第二副地区ガバナーを拝命致しました。同時に鹿児島リジョンのチェアパーソンとして、識名ガバナーの元で国際会長の方針伝達や実践を含む、ガバナーの地区運営を補佐し、各クラブの奉仕活動がスムーズな流れで、クラブ会長を中心に行われるようにアドバイスなど出来ればと考えています。

素晴らしい奉仕活動が続いているクラブもたくさんありますし、継続的な活動の中で、資金繰りや会員の増強などに悩んでいるクラブもまだまだあるのではないかと思います。地域より我々ライオンズクラブに求められている事は何なのかを例会の中で楽しく話し合えるクラブの雰囲気作りも大事ではないかと思います。

又、本年度より始まるグローバル指導力育成チームの一員として、自分に何ができるのかを模索しつつ与えられた時を歩んでみたいと思います。叱咤・激励を頂ければ有難く頂戴し、少しでもクラブや会員皆様の方力になれば幸いです。よろしくお付き合いをお願い致します。



名誉顧問・元地区ガバナー

前 森 一 徳 (那覇守礼LC)

2006年7月、百田キャビネットに引続き、二階堂キャビネットが開設されましたが、これが旧D地区の最後のガバナーとなりました。

翌期岩切キャビネットの時、熊本がE地区として独立することになり、我々D地区は、鹿児島と沖縄両リジョンが領域となりました。その後、宮、鬼塚キャビネットと三代続き、あれから数えて5年目、久々にして識名キャビネットが沖縄に開設される運びとなりました。

別に他意はありませんが、地区分割後に於けるガバナー選出の件については、当時両リジョンの鹿児島に於ける協議会を経て、そのローテーションを鹿児島3年期対、沖縄1年期と満場一致で決定されたものであり御参考までに申し添えておきます。

沖縄リジョンから識名ガバナーが誕生したことは誠に芽出たく欣快に堪えません。ガバナーに於かれても健康第一にライオンズ発展の為その重責を果たされんことを祈ります。



名誉顧問・元地区ガバナー

塩 倉 安 伸 (鹿児島さつまLC)

この度、337-D地区のキャビネットが、鹿児島から沖縄リジョンへ移行するに当たり、沖縄県八重山ライオンズクラブ所属識名安信Lがガバナーに就任される事になりましたが、これは世界的に見ても画期的なことと思われます。

337-D地区は鹿児島リジョンと沖縄リジョンよりなり、南北680km+410km=1090kmという地区であり、恐らく、世界でも南北に一番長い地区ではないかと思われます。そして、その地区で一番南西の端の八重山LCからこの度ガバナーが輩出されたということは極めて注目すべきものがあります。

キャビネット及び新ガバナーは、長い距離、そしてそれに伴う高額の旅費等、多くのハンデを背負いつつ、これを克服し、地区のすみずみまで思いやりを実行に移し、きめ細やかな施策を考えておられるようです。ガバナーにとって集大成とも言われる年次大会を御自分の所属する八重山LCで行うと言う考え方もお聞きしています。

この事は、大方の会員にとって大変負担になり、大変な事ではありますが、考え方によっては素晴らしい地区の大会が出来るのではないかと思います。

一つの考え方として、全国のライオンズのメンバーにこの337-D地区の年次大会に参加することを呼びかけてみては如何でしょうか？

この交通手段に制限はありますが、そういうハンデを乗り越えて新しい方法、手段で、物事を運んでみれば、案外素晴らしい結果が、そこには待っているのかも知れません。

八重山からの御奮闘を御期待申し上げます。



名誉顧問・元地区ガバナー

水 間 良 信 (伊佐LC)

愈々、森羅万象の躍動する夏を迎え、沖縄Rより素晴らしい識名安信ガバナーが誕生されました。

衷心よりお慶びを申し上げますと共に、沖縄Rはもとより、337-D地区は南風（はえ）に乗って更に発展していくものと信じております。

LION 3月号に「生き残る種は、最も強い種でも知的に進歩した種でもなく、変化に対応して来た種である」（ダーウィンの進化論より）と書いてありました。

此の事は、常に世界を考え、地域の変化に密着して、黙々と奉仕活動が続けている、ライオンズクラブの進化もこの通りの種であると思うのであります。

「苦しい事もあるだろう、言いたい事もあるだろう、不満な事もあるだろう、腹の立つ事もあるだろう、泣き度い事もあるだろう、これらをじっとこらえてゆくのが、男の修行である。」

山本五十六の言葉ですが、私はライオンズの終身会員として、これからも努力して参る所存であります。

言葉は足りませんが、ここに衷心よりご発展をお祈り申し上げ、終りと致します。



名誉顧問・元地区ガバナー

伊集院 一 男 (鹿屋LC)

本年度名誉顧問のご指名を戴き光栄であります。ガバナーの基本方針に従って最善を尽くす覚悟であります。名誉顧問の役割は地区の調和を図ることですが、私はライオンズの根本は友愛でありみんなと仲良くして奉仕ができる雰囲気を作ることが大事と思っております。

あらゆる分野で世代交代が進みつつある現代において、若い人達と遠慮なく語りあえる機会を持ちたい、そして従来の慣行等を未来志向的に洗い直し将来の発展に役立てるよう努力いたします。(温故知新)



名誉顧問・元地区ガバナー (LCIF開発地区コーディネーター兼任)

上 之 邦 彦 (鹿児島さつまLC)

今期、活きの良い若獅子、識名安信ライオンが337-D地区の地区ガバナーに就任しました。おおいに期待します。ガバナーテーマ「思いやりを形に」地区スローガン「一隅を照らす」とガバナーらしさの出た出航となりました。

ライオンズクラブ国際協会は1917年シカゴに誕生、今期で95年になります。一方日本に上陸したのが、1962年、東京ライオンズクラブがフィリピンのマニラライオンズクラブのスポンサーにより誕生しました。

現在、全世界に約130万人の会員が206ヶ国に分布する。日本の会員数は約10万人で、世界の中ではアメリカ、インドについて3番目である。

1925年第9回国際大会に於いてヘレン・ケラー女史が「ライオンズよ！闇を開く十字軍の騎士たれ」と素晴らしいスピーチがあり、それ以来、視覚障害を助け、眼を守る運動が我々の奉仕活動の大きな柱となり、そして現在も続けられている。

ライオンズの奉仕活動は地域の支援と地球全体の支援に分かれる。地球全体に対する支援は主にLCIFによりなされ、人類の福祉に貢献することを目的とする。災害援助、人道主義的奉仕活動、職業技術指導の3分野において行われる。日本ライオンズは視力ファーストに対して、全世界の半額を超える献金をしています。

LCIFへの献金は大切な奉仕となります。奉仕活動をする上で会員が多いほうがうまく行きます。ここ15年続いた減少傾向も底をついたようです。会員増強とLCIFはライオンズの発展のために必要で、基本に関する事で、そして大切です。どうぞよろしくお願いいたします。故元国際理事、谷川榮一ライオンの一言を思い出します。「337-D地区は世界一すばらしい地区です。会員の皆さんは、誇りを持って行動してください」



名誉顧問・元地区ガバナー

百 田 勝 彦 (沖縄LC)

いまだ会員減少の底が見えない日本。そして女性、若手会員の比率が世界平均を大きく下廻っているという。

今年のL I O N誌2月号に昨年11月に開催された「日本女性会員ワークショップ」の記事が掲載されている。

その中の一人の会員意見に脱帽した。紹介する。まず入会する者の立場から“自分の生活を営みながらライオンズ活動をしたいと思える環境であるか…中でも「自分」が加わることに意義があるかと自ら感じる事が出来るか”がポイントであるという。

次に受入れる我々LCの体制について、“誘いをきっかけに白らの選択で入会してもらうために各クラブの考え方や活動内容、参加メンバーを公開しクラブ単位の特色をもっと打ち出しては如何なものか”と各クラブの環境整備の必要を説く。

今後の自己の課題として“辞めさせない為の新人教育よりも新しい人が入ってきたくなる仕組みを考え、改善するために既存会員への教育の必要性を”今後どのように伝えていくかが課題であるという。全く同感である。

我が沖縄RからL識名安信をガバナーとして輩出できた事を誇りに思う。その反面サポートが全く行届かないことにいらだちを感じる。

ガンバレ識名！皆で応援しているよ！



名誉顧問・元地区ガバナー

岩切 孔 (川内LC)

愈々私の敬愛する若獅子、識名安信ガバナーの誕生です。若さと希望に溢れる新ガバナーに期待するところ大です。337-D地区の発展のため、地区スローガン「一隅を照らす」、ガバナーテーマ「思いやりを形に」の素晴らしいスローガン・テーマの下、ご健闘を期待したいと思っております。

特に重点目標に掲げられました青少年健全育成、環境保全、三献、会員増強、IT化、LCIF等何れも重要な避けて通れない問題ばかりと思われます。英知と実行力を信じながら全面的なご協力を致したいと思っております。

世情混沌とする困難な時勢ではありますが、ライオニズムの精神は永遠に不変、不滅と考えます。道は1本道です。新ガバナーのご就任を心よりお祝い申し上げ、ご健康とご活躍を祈念しながら挨拶いたします。



名誉顧問・元地区ガバナー

宮 貞夫 (鹿児島さつまLC)

今年度沖縄リジョンより選出された地区ガバナーL.識名安信は、337-D地区が鹿児島・沖縄で構成される新体制下において沖縄リジョン初のガバナーであることは申すまでもなく、久々の5年目に選出のガバナーとあってご自身の思い入れもさぞやのことと存じます。

この度地区プログラムの重点目標の一つに「環境問題」を掲げておられますが、ライオンズクラブ国際協会330～337複合地区においても前々年度よりライオンズ必携にも記載されております通り「われわれの子孫への健全な未来を継続するよう、ライオンズクラブの奉仕の方針に則り、各地区、各クラブ、手をつなぎ地球温暖化防止の為、環境保全活動を推進するものとする。」という【環境憲章】を採択しております。

私ども337-D地区には、世界遺産はもとより、素晴らしい自然がまだ残されておりますので、これら現存する自然を後世に受け継いでゆくこともライオンズに課せられた責務かと存じますので、今年度“環境問題”に取り組まれる識名ガバナーの意気込みを賞賛する者の一人として、その大なる成果に期待と地区一層の発展を祈念申し上げます。私のご挨拶いたします。



キャビネット幹事

新垣 暉文 (石川LC)

本年度沖縄リジョンから5年振りの識名ガバナーの誕生に伴い、僭越ながらキャビネット幹事を拝命させて頂いた事は身に余る光栄とその重責に身の引き締まる思いですが、私の尊敬し信頼しています国仲キャビネット会計と一緒にガバナーをサポートして行く所存であります。

識名ガバナーは「不借身命」の精神でこれ迄、地区内外に足を運び様々な奉仕活動状況を伝えてこられました。この情熱と豊富な知識と経験を337-D地区の均衡、調和のある更なる発展と活性化の為に発揮される事と確信しています。

さて、これから識名丸が出港致します。これ迄の奉仕活動は元より「ガバナー重点目標」や東日本大震災への支援活動にも取り組んでいかなければなりません。この一年間の就航は大変厳しい船出となりますが「地区スローガンとガバナーテーマ」を皆様の心に掲げて頂き、名誉顧問の皆様の指導、ご鞭撻を仰ぎながらガバナーの目標が成就出来ます様に皆さんと共に「D地区はひとつ」を合言葉に頑張って参りますので、ご支援、ご協力を宜しくお願い致します。



キャビネット会計

国 仲 昌 典 (沖縄LC)

この度、識名ガバナーの下で会計を担当する事になりました。私はエンジニアで工業系の人間ですが、相当勉強する覚悟で会計を引き受ける事にしました。ライオンズの会員の皆様が納入する会費、ドネーション、ファイン、そしてクラブとして納める何種類にも及ぶお金がどの様に有効に使われているかを常に説明と確認が出来る様に頑張ります。

幸いにも前そして、前々のL.前田及びL.吉村会計に色々ご指導を受けましたし又解らない事が有れば素直にお二人を始め名誉顧問や先輩ライオンに質問したいと考えております。

識名ガバナーの地区スローガンは「一隅を照らす」です。この合言葉を胸に行く先々で一隅を照らす事が出来る様に新垣幹事と共にガバナー方針の徹底と国際会長の重点目標の推進、D地区のライオンズの隆盛を願い、全力を尽くす所存であります。

D地区会員の皆様のご指導ご支援を心から御願い申し上げます。



沖縄R.リジョン・チェアパーソン

屋比久 里 美 (北谷LC)

日本の厳しい経済環境の中で、337-D地区識名安信ガバナーの任命により、沖縄R.リジョン・チェアパーソンに就任いたしましたことは、誠に光栄に思うと共に責務の重さに身が引き締まる思いです。

ライオンズ歴は10年と浅いのですが、ゾーン・チェアパーソンの経験を活かし、ガバナーズスローガンとテーマを軸にして誠心誠意、沖縄リジョンの発展のためにライオニズムの精神で努めさせていただきます。

前任者のL.松川富三男、役員の方々一年間お疲れ様でした。中送り事項のメンバースクールの開催と各クラブに会員・EXT委員長を置く。このことは確実に実行に移していきたいと考えています。

そして、また地区ガバナーの掲げた6つの重点目標を柱にして現状に合ったライオンズの活動を考えていきたいと思っています。実行に移していくには、沖縄リジョンに所属するゾーン・チェアパーソン、クラブ会長をはじめとするメンバーの皆様の力が必要不可欠です。どうぞ一年間ご支援、ご協力を宜しくお願い致します。



鹿児島R.1 Z.ゾーン・チェアパーソン

富 永 修 (鹿児島黎明LC)

ライオンズクラブ会員の皆様には事業を成功に導くため日々精進のことと思います。私は今回鹿児島の1ゾーンのゾーン・チェアパーソンの重責を拝命しました、ここに至りその責任を果たすべく、ライオンズの書き物をちょっと読み、その歴史、加入国とその数、そしてその中で日本が世界中で三番目に会員が多く、その一割弱を占めていることなど、改めてライオンズを知る機会を得ました。今年は未曾有の災害が発生しました。世界中が日本に注目し、エネルギーと地球環境の問題は国境を超えた将来的問題となっています。我々の行動のスタンスもどうすれば良いのか、私には解りませんがゾーン・チェアパーソンの仕事はガバナーの方針を自分の担当のクラブに伝えることにある、と先輩諸氏に聞きました。太陽の国からの熱い想い、識名ガバナーのメッセージをしっかりと受け止め会員の皆様にお伝えしていこうと思います。わが鹿児島黎明ライオンズはもとより他クラブの会員の皆様のご協力をお願いし就任の挨拶とさせていただきます。



鹿児島R.2 Z.ゾーン・チェアパーソン

佐 多 浩 二 (鹿児島明倫LC)

この度、地区ガバナーL.識名安信より鹿児島R.2 Zのゾーン・チェアパーソンとして委嘱を賜り、責任の重大さを痛感し、身の引き締まる思いであります。

識名地区ガバナーのテーマであります『思いやりを形に』を尊重し、基本方針、重点目標にそって各クラブへの橋渡し役として微力ながら頑張ってゆく所存でございます。

激変する世の中への対応、今回の地震にみられる自然災害の数々に、ライオンズクラブとしてどのように取り組んでいけば良いのか、原点に立ち返り身の丈にあった奉仕活動を実践していく事で地域社会に根差したライオンズクラブとして不滅の繁栄が得られるのではないかと考えております。

最後になりますが、地区ガバナーをはじめ地区役員の皆様、先輩ライオンの御指導をいただきながら、2 Zに各会員の御協力と御支援をお願いいたします。



鹿児島R.3 Z.ゾーン・チェアパーソン

上 村 千 尋 (鹿児島谷山LC)

今年度、鹿児島谷山ライオンズクラブの推薦を受けまして、地区ガバナーL.識名安信より337-D地区鹿児島リジョン3 Zのゾーン・チェアパーソンとして委嘱を賜り活動することになりました。まだまだ勉強不足で未熟な私ではありますが、地区ガバナー、リジョン・チェアパーソン、諸先輩方の御指導と知恵を頂きながら3ゾーン5クラブの活性化に少しでも貢献できたらと思っています。

今期、国際会長テーマ [I BELIEVE～信じる] 地区スローガン [一隅を照らす] ガバナーテーマ [思いやりを形に] という3つのテーマが掲げられましたが、今の社会に一番マッチしたテーマではないでしょうか。このテーマをよく理解してガバナーの(基本方針)であります6つの(重点目標)をゾーン内の各クラブの皆様と一緒に努力して頑張りたいと思います。

今期の重点目標の中に青少年健全育成への取り組みは、ライオンズクエストの実践、薬物乱用防止活動など大きな仕事もあります。

また、重点目標の中でも一番身近に感じていますのは、会員増強です。厳しい経済状況の中1人でも多くの会員を入会してもらいたいのはどのクラブも同じだと思います。それには会員間の融和を図り、会員同士声を掛け合い例会を楽しく出来ればドロップ防止にもつながるのではないのでしょうか。

会員増強はクラブにとって地域における奉仕活動の源泉になると言われています。各クラブの会長、幹事、役員の皆様、ガバナーの熱き思いが少しでも叶えられますよう、一緒にがんばりたいと思います。お力を貸して下さい。宜しくお願い致します。



鹿児島R.4 Z.ゾーン・チェアパーソン

三 窪 球 利 (吹上LC)

この度、4ゾーンのゾーン・チェアパーソンを地区ガバナーL.識名安信より委嘱を受けその責務の重大さに身の引き締まる思いでございます。

4ゾーン内各クラブが抱える会員の減少に歯止めをかけながら、会員増強に力を入れていきたいと思っております。ガバナーが掲げる地区スローガン「一隅を照らす」、ガバナーテーマ「思いやりを形に」を目標に少しでも達成出来る様に、4ゾーンのブラザークラブ会員皆様のご協力を頂きながら責務の遂行にあたってまいりますので何卒よろしくお願い申し上げます。



鹿児島R.5 Z.ゾーン・チェアパーソン

宮 里 兼 実 (川内第一LC)

本年度の鹿児島R.5 Z.ゾーン・チェアパーソンを川内第一ライオンズクラブの推薦を受け、地区ガバナーL.識名安信より委嘱を受け、不安と責任重大で身の引き締まる思いでございます。

さて、3月11日の東日本大震災や福島原子力発電所事故により、我々の平穏で豊かな暮らしが一変してしまいました。現在も復旧復興支援は続いていると思いますが、被災された方々の強さや直向きさに生きる勇気をいただいているところです。

しかし、高度経済成長を経て、昨今では、物質本位・自己中心的な考え方となり、人間らしい思いやりの心が喪失されつつあるようにも感じます。

そのような状況において、本年度掲げられた地区スローガン「一隅を照らす」やガバナーテーマ「思いやりを形に」そして重点目標など、いずれもこれから先、青少年健全育成や環境保全への取り組み等に変化が現れてくると期待しております。

ガバナーテーマ及び重点目標に向けて、4クラブと連携を図りながら、目標達成をめざして参りますので、ゾーン内会員の皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。



鹿児島R.6 Z.ゾーン・チェアパーソン

長谷川 征 治 (川内LC)

この度、ゾーン・チェアパーソンの役を受けることになりました。任務の重大さを強く感じております。

識名ガバナーのご指導の下にゾーン内の友好と育成を図り、継続的なアクティビティからさらに一歩踏み込んだ発想ができないものか、その取り組みかたを常に考えていきたいと存じます。その為にはクラブ同志のコミュニケーション、そして意志確認を土台に据えてしっかりと遂行していくことが肝要かと自分ながら認識致しております。お互いに秘めたパワーが産まれることを念願してご挨拶に変えさせていただきます。



鹿児島R.7 Z.ゾーン・チェアパーソン

濱 田 政 信 (出水LC)

この度、鹿児島R.7 Z.ゾーン・チェアパーソンの委嘱を受け、責任の重大さに身の引き締まる思いでおります。私の使命は地区ガバナーの指導のもと、その目標、指針を関係クラブに着実に伝えると共に各クラブの活動状況や実態を収集し、又意見要望等を集約し、地区ガバナー並びにキャビネットに報告し、パイプ役として組織の円滑な運営に役立つよう努めることと思っております。

7Zは4クラブで、活動状況も、前年度ゾーン引き継ぎ事項を新会員研修、ライオンズクエストの研修の計画、各クラブそれぞれ特に青少年育成、献血運動、環境問題、視力ファースト、会員増強等に取り組まれています。これ等を含め本年度の地区ガバナー重点目標であります。「We Serve」一人の力は微力でも感謝の心を忘れず地域社会に対しニーズに沿った奉仕活動を実践することが、ひいてはクラブの発展に繋がれば幸いです。各クラブ役員並びに会員のご指導、ご協力をこの一年間7Z榎木幹事共々よろしくお願い申し上げます。



鹿児島R.8 Z.ゾーン・チェアパーソン

有 村 孝 治 (始良LC)

2011年～2012年度 識名ガバナーの委嘱を受け、8 Z.ゾーン・チェアパーソンの職を拝命しました。心してこの役職をまっとう出来ますよう努力してまいりたいと存じます。

国際会長テーマの「I BELIEVE ～信じる」 ガバナーテーマ「思いやりを形に」を信念に8 Z 7クラブの活動状況を把握し、情報の共有を図り、各クラブの活性化、ゾーンの活性化に努めて参ります。

特にガバナーが重点目標の中でもメインとして掲げていらっしゃいます青少年健全育成・環境保全の推進・周知を図り、取り組んで参りたいと思います。

一年という限られた期間ではありますが、皆様のご協力を賜りながら頑張ってまいりますのでよろしくお願いいたします。



鹿児島R.9 Z.ゾーン・チェアパーソン

上 集 孝 一 (財部LC)

まず、昨年の集中豪雨による私ども曾於北部地区への被災に対しまして、前任の9ゾーン ZC.L.脇 通吉の並々ならぬご尽力の結果、複合地区緊急援助資金、地区緊急援助金、LCIF 緊急交付金及び、鹿児島リジョン1～3ゾーン15クラブより、多額の義捐金を頂いた事に心より御礼申し上げます。

今年は日本の難事として、東北大地震と原発処理問題が国内外に報じられ、地球の裏までも即座に知れ渡る今日、我々、一人一人、余諸事として無関心ではいられる筈がありません。知識はグローバル的探究も必要ですが、ライオンズクラブ国際協会337-D地区鹿児島R.9 Z 4クラブのゾーン・チェアパーソンとして、地区のスローガン「一隅を照らす」を再確認し、ライオンズ精神の原点を心に、『楽しい交流の場』になるよう努めて参りたいと思います。



鹿児島R.10 Z.ゾーン・チェアパーソン

田 尾 洋 子 (大崎・東串良LC)

ゾーン・チェアパーソンの任命を受けまして大きな責務を感じつつ、すばらしい経験と出会いの中でさまざまな活動が出来ますと共に、自分自身の学ぶ機会を与えて頂きまして感謝の限りでございます。

10Zの皆様と共に奉仕活動が地域社会の貢献に繋げていけましたら幸いに思います。

識名地区ガバナーの「一隅を照らす」「思いやりを形に」正に現況の日本に欠かす事の出来ない言葉ではないでしょうか。

粉骨砕身 異体同心、ライオンズは連綿を守りつつこのガバナーの方針が更なる力を発揮し、誇りあるライオンズメンバーになります様、務めて参りたいと思います。



鹿児島R.11 Z.ゾーン・チェアパーソン

名 島 義 文 (名瀬LC)

この度、識名ガバナーの委嘱を受け337-D地区鹿児島リジョン11Zのゾーン・チェアパーソンに就任いたしました。誠に光栄に存じますと同時に責任の重大さに身の引締まる思いです。

さて、昨年の奄美豪雨災害に際しましては、ライオンズ国際協会本部を始め地区クラブにも多大な援助を賜りこころより感謝申し上げます。我々が常々「ウィ・サーブ」として奉仕のこころを唱えることは即ち「情けは人のためならず」で「奉仕することは」又「奉仕されることでもある」ということがよく分かった一年でした。又この度の東北関東大震災に於いても個々のライオンマンの奉仕と共に、人の痛みのわかる、「お互いに奉仕する」という気持ちが広く人の心の中に生まれたことは一縷の救いでした。このように人びとの心に希望の光が広く行き渡らせることも我々の「ウィ・サーブ」であろうと思われま。

11ゾーンは5つの島々に7クラブ、約220名のライオンを擁しています。互いの交流がやや不便な面もありますが、今年は各クラブの周年行事も多く予定されております。このような機会を通じてゾーン内の心をつなげて、なお一層のライオニズムの高揚に努力していきたいと存じています。



沖縄R.1 Z.ゾーン・チェアパーソン

白 井 敏 夫 (恩納LC)

この度、沖縄リジョン1ゾーンのゾーン・チェアパーソンを地区ガバナーL識名安信より委嘱を受けました。5年ぶりの当地沖縄より識名安信地区ガバナー誕生に際し微力ながら協力をいたしたいと思ひます。恩納ライオンズクラブ所属の色は黒いが白井と申します。大変身に余る光栄と共に大きな責任を感じております。今、日本中が大変な時に、我々ライオンズが何をすべきか…何が出来るか…問われるだけに、地区スローガンの「一隅を照らす」地区ガバナーテーマの「思いやりを形に」を全会員が手に手を取り合つてこの2つの大きなスローガンを達成出来る様、皆様と共に全力を尽くし頑張りたいと思ひています。どうぞこの一年間若輩者ではありますが、先輩方々のご指導、ご鞭撻を何とぞ宜しくお頼み申し上げます。終わりに3月11日に東日本大震災でお亡くなりになられた方々のご冥福を祈ります。



沖縄R.2 Z.ゾーン・チェアパーソン

大 湾 朝 史 (浦添でだこLC)

浦添でだこライオンズクラブの豊平会長から、ゾーン・チェアパーソンの役を「引き受けてくれないか」と頼まれ、何日か「考える時間を与えて欲しい」と返事をしたものの自信はなく、仕事も厳しいし、断るつもりでした。しかし、時間だけが経過し、断るタイミングを逸してしまい、結局は引き受けることになってしまいました。

当クラブには、私より優秀な先輩ライオンも一杯います。また、ゾーン・チェアパーソン経験者も地区を代表するような方々です。私では力不足ですが、引き受けたからには、浦添でだこライオンズクラブの名を汚さぬよう、情熱とやる気を前面に出して、がんばらねばと思ひています。何をどうしていくかは、これから考えて取り組んでいきますが、ゾーン・チェアパーソンの役割も、これから必携から学んでいきたいと思ひます。識名ガバナーの地区スローガン「一隅を照らす」、そして、ガバナーテーマ「思いやりを形に」を推進し、各クラブと地区をつなぐ絆となれるようがんばります。「意志ある処、道は拓ける」という言葉があります。成し遂げようとする意思を持ち、2ゾーンの発展と会員増強に少しでも貢献できるように努力していく所存です。皆様のご協力をお願いいたします。



沖縄R.3 Z.ゾーン・チェアパーソン

金 城 重 夫 (沖縄LC)

前Z.C.L.迫の実績を元に、どれだけ成果を果たせるか思案の中、諸先輩方のお知恵を仰ぎ新人会員が幅広く活躍の場を提案できライオニズムの理解を深め全員共感し喜びを分かち合いたいと思ひています。

クラブ会長の貴重な体験を基に各クラブとの交流場を一層厚くし時代の流れ・変化に対応した情報を共有し、1人の100歩より全員の1歩が大きな前進が展げるものと思ひております。

識名ガバナーの基本方針、重点目標を浸透維持する重要な役目をうけ、身の引き締まる思いでいっぱいです。環境保全、青少年育成、三献に対しての取り組み、全員増強、ITによる情報交換の効率化、そしてLCIFに対し今回の東日本大震災の被害甚大な災害においてウィサープを発揮し、支援基金を活用するためにMJF献金者も多数集めなければなりません。

沖縄R3ゾーン(9クラブ)は、全会員が一致一丸となりガバナーの方向に共鳴し、一生懸命協力して頑張って参りたいと思ひます。

地区委員長 就任挨拶



地区PR・ACT・IT委員長

森 山 憲 彦 (浦添LC)

本年度の地区PR・ACT・IT委員長を拝命いたしました。責任の重さに身の引き締まる思いで、識名ガバナーの熱い想いに導かれ喜んでお受けいたしました。前任の上原委員長、西別府副委員長のご指導をいただきながらその職責を全力で務めてまいります。

歴代委員長の構築したシステムを各クラブがより活用していただけるよう、キャビネットとリジョン間、また各クラブ間でスカイプによるコミュニケーションの更なる活発化とホームページの活用による事務処理の省力化で通信コストの縮減促進を図ります。また、テレビ会議の利便性をご理解いただき今後もシステムが定着するよう活用に努めてまいります。

新聞等社会性の強いマスコミへの掲載・掲出機会を高め、地域の人々へ伝えていくことでライオンズクラブの目的のひとつである「奉仕の輪を広げる」ことに資してまいります。

会員の皆様のご指導とご協力をお願い申し上げます。



地区会員・EXT委員長

松 川 富三男 (浦添ウェストLC)

3月11日の東日本大震災で尊い命と、原発事故の被災者に、心よりのお悔やみとお見舞いを申し上げますと共に、一日も早い復興を願ってやみません。

さて、昨年度は、L.鬼塚俊郎ガバナーの下で、沖縄R.リジョン・チェアパーソンを務めさせて頂きました。皆様方のご協力に衷心より感謝申し上げます。

又、本年度は、若干56歳の熱く燃え滾っている、L.識名安信ガバナーが誕生致しました。L.識名ガバナーより本年度、地区会員EXT委員長を拝命頂き、責任の重大さを痛感しております。

さて、日本のライオンズ会員の減少が長く続いている昨今、ライオンズの原点である、奉仕活動に欠かせない会員増強を達成する為には、国民の高齢化と人口減少が続いている日本の現状では、従来の男性中心の会員だけでなく、女性や若者の会員を拡大し、共に明るくライオニズムの高揚に貢献する事が、ライオンズクラブの発展へ繋がると思っています。従って、本年度は角度を変えた幅広い会員拡大を目標に活動をして参りたいと思います。

また、本年度は東日本大震災の影響でライオンズクラブの環境が更に厳しくなると思われます。しかし、厳しい状況だからこそ、地区ガバナーL.識名が重責を全う出来るよう昨年の、リジョン・チェアパーソンの経験を生かし、会員増強に鋭意努めてまいりますので、皆様方の更なるご指導とご協力を宜しくお願い申し上げ、就任の挨拶と致します。



地区YCE委員長

瀬戸山 正 一 (鹿児島黎明LC)

この度、識名安信ガバナーより、地区YCE委員長の委嘱を受け、大変光栄に思うと共に責任の大きさに身の引き締まる思いであります。

今期識名ガバナーが1番日の重点目標に青少年の健全育成をあげておられます。YCEの事業はライオンズクラブの活動を通じ世界中の青少年が交流し訪問先の国の社会や文化を理解する、若い人達が外国の良さ、日本の国の素晴らしさを実感として体験できる素晴らしい事業です。

若い時の感激は一生忘れられない思い出になります。一人でも多くの青少年にその体験をしていただきたいと思ひます。

この1年自分なりに派遣、受入れの世話をとおして青少年が無事に活動できることに精進するつもりです。

各クラブにおかれましても各会長はじめ、会員の皆様方のご理解とご協力をいただきながら積極的に取り組んでいただきますようお願い申し上げます。



地区ドナー推進委員長

吉 満 清 正 (鹿児島南洲LC)

この度、識名安信地区ガバナーより地区ドナー推進委員長の委嘱を受け、光栄に思うと共に、その責務の重さに身の引き締まる思いであります。微力ではございますが、ガバナーのテーマに従いまして精一杯の努力をしてみたいと思います。

さて、ガバナーの重点目標であります、三献運動の推進については、各クラブ共に安全で安心な献血実績を挙げられています。本年度は、献血と臓器提供意思表示カード携行の推進（ドナー登録）をライオンズクラブが前向きに認識し、社会と一体で啓蒙運動を展開し理解を求めてゆきたいと思います。

各クラブ担当役員の皆様のご指導ご協力を賜りますようお願い申し上げ、就任の挨拶と致します。



地区クエスト・レオ・ライオネス委員長

海老原 万 道 (名護LC)

盛夏の候 皆様にはライオンイズム高揚にご精進の事と推察申し上げます。

さて、私儀、地区クエスト・レオ・ライオネス委員長の拝命を賜り、その重責に身の引き締まる思いであります。この大役を鋭意専心務める所存であります故、皆様の倍旧のご指導、ご鞭撻を賜りますよう謹んでお願い申し上げます。

情報社会により、青少年を取り巻く環境も大きく変化し、其れに伴い青少年犯罪の増加、犯罪の低年齢化は社会問題となり、中でも携帯電話やパソコン等により容易に薬物が手に入手できる現状が、青少年への薬物汚染をより深刻なものとしています。

変化する社会情勢に伴い、ライオンズクラブが取り組む課題も広範かつ多岐にわたっていますが、特に青少年育成健全化を神髄とするライオンズクラブは、この青少年問題にどう挑むかで、ライオンズクラブの行末が決まるといっても過言ではありません。この課題の解決に先駆け、まず青少年薬物問題に対しては、ライオンズクラブ主催、沖縄県福祉部協賛で『青少年薬物乱用防止キャンペーン』が、8月1日（月）午後2時より、サザンプラザ海邦・大ホールにて開催が決定致しました。

当キャンペーンでは、那覇警察署少年課企画育成係長 常銘陽子氏並びに暴力団対策課第4係主任 上江洲達郎氏による講演が行われます。

当日は沖縄県知事によるご挨拶も予定されており、沖縄県知事によるご挨拶も予定されており、沖縄県教育長より既に全島学校教育関係者、保護者、児童生徒への通達が行われています。

青少年薬物乱用防止については、むしろ沖縄県より大きな期待が寄せられ、恒常的な開催が要望されており、ライオンズクラブは、このキャンペーンの成果をあらゆる方面に発信して、地域貢献という使命を果たしていなくてはなりません。更に、青少年薬物問題ともリンクするライオンズ・クエストプログラムの普及・導入に向け、大胆かつ迅速な活動を展開していく方針であります。これからのライオンズクラブには、より柔軟かつ創造的発想を駆使することが求められる以上、ライオンズクラブ会員の叡智の集結が必要となります。

どうか、何卒、皆様方の青少年薬物乱用防止キャンペーン、ライオンズクエストへの尚一層のご支援、ご協力並びに忌憚ないご意見、ご感想を賜りたく衷心よりお願い申し上げます就任挨拶とさせていただきます。



地区環境保全委員長

金 沢 幸 一 (鹿屋LC)

この度、337-D地区ガバナーL識名安信より、地区環境保全委員長の委嘱を受け、大変光栄に思うとともに、その責務の重要性を思うとき、身の引き締まる思いが致します。微力ではありますが、国際会長テーマ「I BELIEVE～信じる」地区スローガン「一隅を照らす」そして地区ガバナーテーマ「思いやりを形に」この今年度のプログラムを地区の現況に沿って実行してみたいです。

さて3月11日に発生しました、東日本大震災は、私たちの自然環境に対する概念を一変させました。マグニチュード9の巨大地震は激しい揺れで、全ての物を破壊し、続く大津波が白砂青松の海岸も歴史有る町並みも、大切な人も呑み込んでしまいました。そして今も静かに放射能が降っているのでしょうか・・・。

今こそライオンズクラブが、行動を起こすときです。識名ガバナーは植樹をクラブや地区の活動に組み入れ、環境保全に取り組むべきだと提唱されています。世界の133万人のライオンが100万本の本を植える、なんと壮大で夢のあるキャンペーンでしょう。出来ること、身近なところから環境保全奉仕活動に取り組みましょう。

「信じて行い、一隅を照らす」「温かい心と、やさしい思いを形に」皆様と共に、誇りある奉仕活動を行い、感動に包まれ充実した一年になることを信じ、就任の挨拶と致します。感謝！



地区年次大会委員長

田 場 由 昭 (八重山LC)

日本最南端に位置し、数々の美しい大小の島々からなる八重山群島。その中のひとつ石垣島（市）において八重山ライオンズクラブ創立50周年という節目の年に337-D地区の第58回地区年次大会が開催されることになりました。

若く、行動力のある地区ガバナー・識名安信誕生ですばらしい機会を与えられ八重山ライオンズクラブ会員一同名誉なことだと心から喜んでおります。

一年後には大会を迎えます。離島の小さなクラブにとって大会運営はいろいろ苦労はあるかと思いますが、クラブで決定した事、覚悟してクラブ会員は立派な大会にすべく、力を結集して事に当たりたいと思っております。

来る12月には実行委員長・石原昌司の音頭で大会に向け準備委員会を立ち上げ、万全の体制で取り組んでまいります。

沖縄リジョンの皆様には、八重山クラブを鼓舞しご支援下さるようお願い致します。

ライオンズのモットー、ウィザープの声を高らかにガンパローライオンズ、ガンパロー日本をこの小さな石垣の島から発信したいものです。



地区年次大会実行委員長

石 原 昌 司 (沖縄LC)

この度、識名ガバナーより年次大会実行委員長の命を受けて大役の責任の重大さを痛感しております。

識名ガバナーは、3年前のRCの時より熱くライオンズを語り、ビジョンや夢、展望等を力説し、心中燃え上がるものを持っておりました。私も又、ライオンズについて語りよく意見を交換しました。その様な経緯から今度の年次大会実行委員長にご指名頂いたものと思います。

第58回年次大会は日本列島南端の石垣市において、来年うりずんの季節4月21日（土）に輝く太陽のもとで行われます。

八重山諸島は、石垣市のある石垣島を中心に真っ白なサンゴ道・赤瓦の竹富島、原始林に覆われたジャングルの西表島、マンタのよく見える“ちゅらさん”の小浜島、島全体が広大な放牧場の黒島、日本最南端の南十字星のよく見える波照間島など大小8つの島よりなり立ち、芸能と伝統文化そして風光明媚な島々です。

今大会は、八重山ライオンズクラブを中心に22のホストクラブが思いやりをかたちにしながら夢と希望を感じ友情が育まれる華やかなものにしたいと思います。

田場由昭大会委員長のご指導を受けながら頑張りたいと思いますので、皆様のご指導とご協力を切にお願い致します。



地区会計監査委員

前 田 健 二 郎 (国分隼人LC)

この度、識名ガバナーより地区会計監査委員に委嘱いただきまして、その責務の重大さを感じ身の引き締まる思いであります。会計監査の責務はもとより、識名ガバナーの下、337-D地区の発展のためサポートできればと思っている所存でございます。前期キャビネット会計として、ひたすらに健全財政を目指して一生懸命頑張って参りまして、僭越ながら、自身におきましては、その目標がほぼ達成できたのではなかろうかと思っております。故にその実績を参考にして会計監査委員として頑張って参りたいと思っております。

最後に、専心専意全力を尽くす所存でありますので、つきましてはガバナーをはじめ名誉顧問その他会員各位の御指導御支援なくしては責務を果たし得ないと存じますので、何卒御協力の程宜しくお願い申し上げます。就任の挨拶とさせていただきます。



地区会計監査委員

波 平 正 (浦添でだこLC)

この度、地区会計監査委員に就任しました波平正でございます。

東日本大震災が発生して未曾有の大災害となり、国内外からの支援金、ボランティア活動の報道が連日されています。我々ライオンズクラブにおいてもLCIFが支援金4億円を即座に決定支出し、その後各地区、各クラブから多くの義援金、物資、人的支援活動が行われていることが月刊誌「LION MAGAZINE」に掲載されており、ライオンズの奉仕の精神がしっかり確認しあえたと思います。普段、自分の目の前のことに精一杯で、東北の悲惨な生活状況をつい忘れがちだが今後も可能な限り対応していかなければと思います。

会員一人ひとりが地区スローガンである「一隅を照らす」をしっかりと実践していくことが大事だと思います。

ところで、私は地区会計監査委員に選任され、地区の財務内容は、把握していませんが主に地区内各クラブ、ひいては各会員の会費で運営されていると思います。

地区内クラブ、会員の目線で皆様に納得できる監査をしていきたいと思いますので1年間どうぞよろしくお願いいたします。



地区PR・ACT・IT副委員長

竹 下 とみお (鹿児島第一LC)

この度、識名安信ガバナーより地区PR・ACT・IT副委員長に委嘱いただき、光栄に思っております。

ここ数年、ライオンズクラブも全世界を通じてIT化が叫ばれてきております。しかし、現状はまだ断片的にITに関わる方が大半だと思っております。識名ガバナーの重点目標に入っております、IT化への取り組み。337-D地区が於かれている沖縄・鹿児島という地理的な状況を踏まえ、IT化でどう合理的に動けるかを考えていきたいと思っております。本業はグラフィックデザインですので、その知識も生かして、デザインとPR、デザインとITという視点で出来る限り委員長をサポートできればと願っております。

ライオンズクラブに入会させていただいて12年が過ぎようとしておりますが、まだ会員歴の浅い私になにが出来るのかわかりませんが、いただいた役はしっかり務めさせていただこうと思っております。

これから1年、みなさまのご協力をよろしくお願いいたします。



地区会員・EXT副委員長

肥 後 節 郎 (鹿児島城山LC)

今期、地区会員・EXT副委員長の委嘱を受けまして、感謝いたしますと共に少し緊張も致しております。

識名ガバナーより拝命いただきました役を松川委員長のもとで、精一杯頑張らせていただく所存でございます。会員の維持並びに会員の増強の実現は、現在のライオンズクラブ全体の大きな目標でありますので、皆様のご意見を伺いながら、時代や地域性に合わせた対応を考えていきたいと思っております。

今は日本全体に明るさと元気が求められていると感じます。社会にライオンズクラブの存在を認識していただけるよう、また地域から尊敬され信頼されるライオンズクラブを目指して、皆様と一緒に精一杯努めさせていただきますと存じます。私自身はライオンズクラブ会員であることで何より人との繋がり、自分に出来ることを模索する日々を楽しんでおります。一年間よろしくお願いいたします。



地区YCE副委員長

早水 洋久 (伊佐LC)

100年振り、500年、1000年ぶりという噴火、震災、大津波により、いかにもろく築いてきた文明というものが、壊されつくされるかを目の当たりに映像として見て、身震いする思いであります。

最大多数の不幸が不幸として存在しつづけて、特に被災孤児に対しては涙を流さずにはいられない。

こういう時にYCE副委員長の任にあたらせてもらい、来日留学生には日本をしっかりと体験して見てもらい、又派遣留学生にはしっかりと日本を発信してもらう責もあると感じて任にあたらせてもらいます。反面ライオンズに対してはこの震災に対して、どういうActionをとってるかも見られているので、金銭面だけでない面もしっかりとやっていかなければならないと思います。日本は一つのスローガンのもと、アクションを見られているという自覚で任にあたりたいと思います。得てして金銭だけのチャリティーにおちいりやすいのです。



地区YCE副委員長

宮國 正広 (那覇北LC)

この度、瀬戸山委員長の下、沖縄リジョンのYCE事業を担当致します宮國正広と申します。一年間宜しくお願い致します。

1961年7月に日本人9名、アメリカ人13名の学生が派遣交換されました。以来ライオンズクラブYCE事業は現在に至っております。

YCEの基本目的は青少年に諸外国人と接する機会を提供し、異なった文化の日常生活の体験、更に国際理解と親善の促進です。出来る限り多くの方々に本事業を体験してほしいと考えています。そのためにもライオンズクラブのYCE事業に対するご理解ご協力と積極的な取り組みが不可欠です。

各クラブ会長の本事業への取り組みをお願い申し上げ就任のご挨拶といたします。

We Serve



地区ドナー推進副委員長

川野 幸志 (那覇守礼LC)

この度、2011年度～2012年度地区ガバナーL識名安信より、地区ドナー推進副委員長を指名され、大変光栄に存じます。前年度地区ドナー推進委員長L宮國正広（那覇北LC）の指導を受け、地区ドナー推進委員長L吉満清正（鹿児島南洲LC）を微力ながら、お助けしたいと存じます。

ドナー推進における三献事業（献眼・献血・献腎）はライオンズクラブの根幹を成す事業であり、主力アクティビティとして一層推進したいと考えております。

特に献眼事業に関しては、全国のライオンとアイバンク運動の輪を広げていく為に、「日本アイバンク運動推進協議会」と共同で「日本アイバンク運動推進協議会全国大会・第34回沖縄大会」を来る10月27日（木）に那覇市にて開催予定となっております。大震災後で、社会の閉塞感があるかと思いますが、是非沖縄らしく開催したいと願っております。関係諸氏・ライオンの絶大なご協力を宜しくお願い申し上げます。挨拶とさせていただきます。



地区クエスト・レオ・ライオネス副委員長

牛 牧 真一 (国分隼人LC)

今期「地区ガバナーL識名 安信」のもと、地区役員「地区クエスト・レオ・ライオネス」副委員長をさせていただきます、337-D地区鹿児島リジョン8ゾーン国分隼人ライオンズクラブ所属の牛牧真一と申します。

ライオンズの一員として社会奉仕活動の一端に携わらせていただくようになり、気がつく今期で10年を数えようとしております。このような大役の地区役員を仰せつかり、地区役員は初めての経験であり、不安と責任の重さを痛感しているところですが、前委員長の本田委員長からの引継ぎでいろいろとご指導いただきました。

一年間ライオンズ会員皆様のご指導、ご協力いただき、地区役員の任務を務めさせていただき所存でございますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。就任のご挨拶と致します。



地区環境保全副委員長

伊波 明正 (石川LC)

今期、識名安信ガバナーより地区環境保全副委員長として委嘱を受け、重責を痛感いたしております。

前期までは、ゾーン・チェアパーソンが地区環境保全委員長を兼務致しておりましたが今期は委員会が新設され、委員長L金沢幸一（鹿屋LC）のサポート役として1年間、環境保全に対する勉強を行い、私の持っているパワーと行動力を発揮し、クラブ会員及び地域の方々が環境に対し興味を持つような活動を実施したいと考えています。

まず、各クラブの環境保全についての活動内容を把握し、報告を受け色々な活動案を提供しつつ、各クラブ間のバイパス役として地区環境保全に微力ながら皆様と頑張りたいと思います。

各会員又は各クラブで出来る範囲内から行動を興しましょう。それが感動、感激を与えたいと思います。

1年間全力投球で頑張りますので、ご指導・ご協力を宜しくお願い申し上げます。



キャビネット委員 (IT担当)

西別府 勇己 (川内第一LC)

この度、識名ガバナーよりキャビネット委員 (IT担当) の委嘱を賜り、光栄に存じますと共に重責を痛感しております。

私の責務は、地区PR・ACT・IT委員長の補佐として、第一に識名ガバナーが本年度より本格導入されます「テレビ会議システム」の環境整備と、安定した運営体制を構築、第二に「地区ホームページ」、「e-MMR ServanA」等のキャビネット事務局移行時の引継手順書を整備、第三に各クラブに対し、通信費節減のため、「無料テレビ電話 (SKYPE)」の導入を促進し、その利用方法等の説明を行っていくことだと思います。

この1年、識名ガバナーの下、地区PR・ACT・IT委員長の補佐と、キャビネット事務局及び各クラブへのお手伝いをする事により、責務達成に向けて努力して参りますので、皆さまのご協力を賜りますよう心よりお願い申し上げます。



キャビネット委員

宮崎 るみ子 (恩納LC)

ライオンズクラブに入会し8年目を迎えました。ライオニズムも何も理解しないでの入会で、最初の例会に参加した時は、正直場違いな所に足を踏み入ってしまったのが印象に残っています。しかし、5年目にクラブの会長を経験したのがきっかけで、多くの会員の方と接する機会が増える事になり友愛の精神に触れることが出来ました。仕事に躓いた時、リーダーとしての自信を無くした時、そんな時に経営者として同等の立場での確かなアドバイスを頂くことが出来ました。これまで仕事を続けながら、多くの方々に支えられ今日まで何とか自分なりに頑張ってきました。

これまで受けた恩を、貧困に苦しむ人々や、災害に見舞われた人々に対し、微力ながら自分なりに関わっていったらと痛感しています。自然に生かされ、自然と共に生き、人間の本来の姿を見失わず、信じ合う力を希望にかえて生きて行きたいと心から思っています。日々感謝し、優しい気持ちになって…



キャビネット委員

喜 名 景 秀 (浦添LC)

地区ガバナーL.識名安信より、キャビネット委員の役を仰せつかり身の引き締まる思いであります。

今、東北地方、日本の大変な時で今まさにライオンズクラブの力を発揮する時だと思えます。ガバナーの「思いやりを形に」のテーマを少しでも支えることができるようにめいっばい頑張っておりますので皆様の御指導よろしくお願いします。



キャビネット委員 (IT担当)

岡 部 厚 志 (八重山LC)

この度、キャビネット委員 (IT担当) を拝命致しました、岡部厚志で御座います。八重山ライオンズクラブ所属です。

ライオン歴は浅く、ライオンズスピリットを勉強させて頂いている身ですので不手際も多々あると思えますし、離島という環境ですので移動などの面でご迷惑をおかけするかもしれません。

しかしながら、私もライオンズメンバーの一人であります。今期337-D地区スローガンである「一隅を照らす」のように私の置かれた立場・役割にて獅子猛攻のごとく周囲を照らし任期終了まで一生懸命頑張りたいと思います。

1年間私ともども、八重山ライオンズクラブおよび337-D地区ガバナーに、ご支援ご指導ご鞭撻のほど宜しく賜りますようお願い致します。

鹿児島R (59クラブ)



1Z 鹿児島ライオンズクラブ 会員数59名 (内女性2名)

★クラブスローガンもしくは会長テーマ

スローガン：全員参加で実りある奉仕を
テーマ：親睦と奉仕

★重点目標

1. 明るく楽しいクラブ（例会）を目指す。
2. 献血キャンペーン（年2回）の更なる推進
3. 桜島学園・同レオクラブの支援・平岡公園清掃の継続
4. 東日本大震災への支援事業の実施

会長 櫻井 輝雄
幹事 久保勇一郎
会計 増山 英樹



1Z 鹿児島中央ライオンズクラブ 会員数48名 (内女性4名)

★クラブスローガンもしくは会長テーマ

『楽しい集い、中央らしさの初心へ』

★重点目標

1. 歴史と伝統ある「中央ライオンズ」の中央らしさのさらなる発展。
1. 会員皆が出席したくなる「楽しい例会」の構築。
1. 本会独自の「絆会」、「ザ・スウィングブラザーズ」、「絵画クラブ」の社会貢献への手助け。

会長 森 征一郎
幹事 高崎 健
会計 鶴岡 五郎



1Z 屋久島ライオンズクラブ 会員数29名 (内女性4名)

★クラブスローガンもしくは会長テーマ

想いやりと情熱でWe serve

★重点目標

会員の親睦を深め地域の文化向上と青少年育成ACTに重点的に奉仕活動する。

会長 安齋 清春
幹事 矢野 恵一
会計 渡辺 功一



1Z 鹿児島黎明ライオンズクラブ 会員数31名 (内女性0名)

★クラブスローガンもしくは会長テーマ

地域と結ぶ心のかけ橋 真心のこもったアクティビティ

★重点目標

- ①会員増強（目標会員34名）ドロップ会員をなくし会員の増強に努める。
- ②温もりのある楽しい例会、委員会をめざし会員相互の親睦を深め出席率の向上を計る。
- ③地域社会の人々と感動を共にできるアクティビティを推進する。

会長 関 一也
幹事 古市 康久
会計 尾込 克信



1Z 鹿児島東ライオンズクラブ 会員数4名 (内女性0名)

★クラブスローガンもしくは会長テーマ

仲間、絆、ウィサーブ

★重点目標

1. 会員増強
2. 100%例会
3. 訪問例会を積極的に

会長 安田 泰一
幹事 市来 大作
会計 小齊平幸治



2Z 鹿児島南洲ライオンズクラブ 会員数42名 (内女性4名)

★クラブスローガンもしくは会長テーマ

スローガン：すべては笑顔のために We Serve
テーマ：共鳴させよう奉仕の心

★重点目標

50周年の節目に、社会に感動と笑顔を与える奉仕活動を行う。ライオンズの奉仕の心が社会と共鳴しあう、笑顔のたえない一年とする。

会長 寶来 良治
幹事 正 和仁
会計 山下 紳市



2Z 種子島ライオンズクラブ 会員数48名 (内女性0名)

★クラブスローガンもしくは会長テーマ

スローガン：受けとる側の立場にたとう
テーマ：奉仕の原点に帰って

★重点目標

1. 現行の奉仕活動の意義の再認識と再確認
2. 協働事業への積極的関与
3. 他団体との交流の増進

会長 高山 千史
幹事 東 正行
会計 内村 克明



2Z 鹿児島城山ライオンズクラブ 会員数57名 (内女性1名)

★クラブスローガンもしくは会長テーマ

スローガン：楽しい例会。友と絆でウィサーブ

★重点目標

1. 楽しい例会にしていこう。
2. アクティビティを大事にしていこう。

会長 川路 精治
幹事 尾辻 伸朗
会計 八反田淳一



2Z 鹿児島南ライオンズクラブ 会員数31名 (内女性0名)

★クラブスローガンもしくは会長テーマ

スローガン：互助の心で明るい社会を

★重点目標

1. 結成20周年を契機に鹿児島南ライオンズクラブのこれまでの取り組みを更に充実させ社会に大きく貢献しよう！
2. 会員相互の親睦をはかり、会員一人一人をもっと身近に感じ合おう！
3. 心身共に健康に努めよう！

会長 大岡 清信
幹事 川田代善彦
会計 徳留 保信



2Z 鹿児島明倫ライオンズクラブ 会員数17名 (内女性2名)

★クラブスローガンもしくは会長テーマ

スローガン：形に残そう、クラブの和

★重点目標

1. 活気のある楽しい例会
2. 当クラブとしての認知度向上
3. 会員相互のコミュニケーションと、会員拡大

会長 浦底 俊一
幹事 前山 豊年
会計 島長 真次



3Z 鹿児島谷山ライオンズクラブ 会員数44名 (内女性3名)

★クラブスローガンもしくは会長テーマ

スローガン：英知を集めて50周年へ
モットー：絆を深めて一致結束

★重点目標

- 来年の11月に50周年記念大会が開催の予定で、今期はその準備を始めます。
1. 会員を50名にしたいと思います。
2. 他のクラブ、姉妹クラブとの融和、親睦を深める事。
3. アクティビティを検証して、見直したい所は見直す。

会長 柿元 一樹
幹事 青木 和彦
会計 川崎 昇



3Z 鹿児島さつまライオンズクラブ 会員数60名 (内女性23名)

★クラブスローガンもしくは会長テーマ

明るく楽しく We Serve

★重点目標

1. 例会出席率の向上・委員会活動の活性化
2. 東日本震災への支援活動
3. YCE事業の受入・派遣
4. ライオンズクエストの推進
5. 同好会の推進
6. 台南市西区LCとの友好を深める

会長 五十嵐文子
幹事 有本 邦夫
会計 中田忠美子



3Z 鹿児島第一ライオンズクラブ 会員数47名 (内女性3名)

★クラブスローガンもしくは会長テーマ

スローガン：心のバリアフリーで奉仕の和

★重点目標

1. 青少年育成事業
2. 病院、身障者施設、老人ホームへの慰問
3. チャリティコンサートの実施
4. 全参加型を目指し、例会を楽しくする
5. 新入会員の定着とドロップ0を目指す

会長 岡村 誠
幹事 川田代善和
会計 牧野啓一郎



会長 肥後めぐみ
幹事 野村 俊郎
会計 今村 均

3Z 鹿児島リパティライオンズクラブ

会員数31名
(内女性2名)

★クラブスローガンもしくは会長テーマ

スローガン：友情と絆を深め奉仕を

★重点目標

- ・会員増強
 - ・献金運動の推進
 - ・高齢者福祉施設、障害者福祉施設（その他福祉施設）での奉仕活動の実施
- 設立当初より培ってきた会員同士の絆をさらに深めながら、地域をはじめとする奉仕活動に力を注ぎたいと考えております。



会長 東福 泰則
幹事 鍛冶屋隆則
会計 前田 満子

4Z 市来郷ライオンズクラブ

会員数21名
(内女性2名)

★クラブスローガンもしくは会長テーマ

テーマ：奉仕への感謝

★重点目標

- 明るく楽しい例会を口指し、会員の維持と増強に努める。
- 酸性雨調査や読書感想文コンクールなど、環境問題や青少年健全育成に努めたい。



会長 平岡 正信
幹事 永井 宏和
会計 松岡 利秀

3Z 鹿児島維新ライオンズクラブ

会員数23名
(内女性0名)

★クラブスローガンもしくは会長テーマ

『今出来ること！敢為の1歩を踏み出そう！』

★重点目標

- こんな時代だからこそ！敢えて積極的に取り組もう。
- ①皆で楽しく♪We Serve!
- ②会員の増強35名以上
- ③出席率の向上80%以上



会長 飯尾崎孝紀
幹事 飯屋 裕樹
会計 大山 聡聰

4Z 喜入ライオンズクラブ

会員数18名
(内女性1名)

★クラブスローガンもしくは会長テーマ

『奉仕の心 同士の絆』

★重点目標

- ①会員増強、ドロップ防止。
- ②地域への奉仕活動の推進を図り、ライオンズクラブの活動・口のを地域の方に知って頂く。
- ③青少年健全育成活動を通じて、子供達との交流を深める。



会長 永田 利之
幹事 鎌田 哲也
会計 平道 上朗

4Z 加世田ライオンズクラブ

会員数37名
(内女性0名)

★クラブスローガンもしくは会長テーマ

50年の歴史とともに地域に奉仕を

★重点目標

- ・50周年記念式典の価値ある成功
- ・レオクラブ設立
- ・会員増強
- ・充実した例会



会長 大迫 廣
幹事 佐多 和博
会計 菊永 正孝

4Z 知覧ライオンズクラブ

会員数31名
(内女性2名)

★クラブスローガンもしくは会長テーマ

未来の種子 今日を楽しむ

★重点目標

- ①会員増強
- ②青少年健全育成事業の充実
- ③「一ハ一笑」各自が楽しみの例会になるよう努める。



会長 掲野 卓郎
幹事 竹下 幸大
会計 谷口 幸彦

4Z 枕崎ライオンズクラブ

会員数43名
(内女性0名)

★クラブスローガンもしくは会長テーマ

謙虚に進化を

★重点目標

- 魅力ある例会運営に努め、前期1回後期1回の100%出席例会を目指し、年間平均85%以上の出席率を重点目標とする。



会長 西田 良一
幹事 小山 久仁
会計 福山 勝也

4Z 日置中央ライオンズクラブ

会員数22名
(内女性2名)

★クラブスローガンもしくは会長テーマ

協調、協力、協力を地域と共に

★重点目標

- ①地引網大会を通じ、青少年の為の取り組み
- ②地域美化運動
- ③献金
- ④地域特性を生かした活動（陶芸体験他）



会長 岡野 幸二
幹事 芝原 健一
会計 川崎 文雄

4Z 川辺ライオンズクラブ

会員数45名
(内女性2名)

★クラブスローガンもしくは会長テーマ

今こそ力をあわせてウィサーブ

★重点目標

- 1. ライオンズの活動を地域の皆様に分かりやすく広報し会員増強につなげたい。
- 2. 会員の連係を深め、各委員会の活性化に努めたい。



会長 宮内 利博
幹事 二町 一成
会計 徳重 淳子

5Z 串木野ライオンズクラブ

会員数50名
(内女性2名)

★クラブスローガンもしくは会長テーマ

「共に生きる」

★重点目標

- 楽しい例会の運営 100%例会の実現（ゲストスピーチ例会・スポーツ例会・会員スピーチ例会）
- 会員拡大特別委員会を組織して会員増強に取り組む。（40代～50代の礼年層・女性会員の増強）
- 継続事業の推進
ライオンズ献血の推進 青少年健全育成 ドッジボール大会の継続推進
EM菌による環境浄化への取り組み



会長 有村 則男
幹事 西園孝太郎
会計 今辻 雅朗

4Z 吹上ライオンズクラブ

会員数28名
(内女性2名)

★クラブスローガンもしくは会長テーマ

明るく 笑顔で ウィサーブ

★重点目標

ドロップ会員をなくそう！！



会長 坂元 和夫
幹事 小原 良一
会計 室尾 敏行

5Z 入来・祁答院ライオンズクラブ

会員数15名
(内女性0名)

★クラブスローガンもしくは会長テーマ

和をもって社会奉仕

★重点目標

- 会員の維持・増強
- 例会とライオンズ行事への積極的な出席率の向上
- 会員の和をもって地域密着の社会奉仕活動



会長 和川のり子
幹事 大迫耕太郎
会計 肥後 亮典

4Z 指宿ライオンズクラブ

会員数37名
(内女性7名)

★クラブスローガンもしくは会長テーマ

心を繋いで ウィ・サーブ！

★重点目標

- 会員増強 一女性会員の増強
- 心広く・心やさしい奉仕を



会長 上原 清志
幹事 上川 秀喜
会計 貴島 浩一

5Z 川内第一ライオンズクラブ

会員数45名
(内女性5名)

★クラブスローガンもしくは会長テーマ

「思いやりと感謝の心でウィ・サーブ」

★重点目標

- ①例会出席率向上
・楽しい例会の計画、クラブ間の交流（例会訪問や合同例会など）
- ②会員の増強
・単に会員を増やすのではなく現会員も含めたニューメンバースクールの実施と充実で会員同士の絆を深める。



5Z 郡山ライオンズクラブ

会員数20名
(内女性3名)

★クラブスローガンもしくは会長テーマ

「志をひとつに明るく楽しいクラブ」

★重点目標

1. 地域活性化事業への積極的参加
2. 環境美化と環境保全活動の充実
3. 会員増強

会長 上野 貞美
幹事 田澤 耕男
会計 谷口 千代



7Z 阿久根ライオンズクラブ

会員数37名
(内女性2名)

★クラブスローガンもしくは会長テーマ

誇りを持ち 共に行動 We Serve

★重点目標

継続事業は例年通り実行する。30年間続いている伊佐LCとの児童交歓会を実施する。
草の根献血運動はより強力に進めて700人以上の献血人数を目指す。
交通指導にも積極的に取り組む。青少年スポーツ振興へのアクティビティも振らないようにする。
ガリアクティビティは惜しみなく実施する。
例会出席率アップを目指す（メイクアップも含む）

会長 大野 清秀
幹事 林田 弥生
会計 梶原 久志



6Z 宮之城ライオンズクラブ

会員数18名
(内女性3名)

★クラブスローガンもしくは会長テーマ

発想と実践で社会に奉仕

★重点目標

We Serve（われわれは奉仕する）目的達成には会員の拠出金によって事業を成功させる。又、金銭に見積もることのできない労力によるアクティビティ（奉仕活動）もある。つまり「創意工夫」で地域社会に奉仕「例会では会員心を一つにして和やかな一時も…」

会長 市来 修力
幹事 福岡 義弘
会計 南上 義弘



7Z 伊佐ライオンズクラブ

会員数44名
(内女性8名)

★クラブスローガンもしくは会長テーマ

スローガン：今出来る事を形に
テーマ：人を愛する

★重点目標

1. アクティビティより、会員・地域の活性化を図る。
2. 地域のニーズに合った環境保全への奉仕活動推進。
3. 1・2の活動により会員増強に取り組む。

会長 竹原 研二
幹事 淵之上俊典
会計 小峯 岳秋



6Z 川内ライオンズクラブ

会員数92名
(内女性23名)

★クラブスローガンもしくは会長テーマ

スローガン：話（わい）・輪（わい）・和（わい）で始めよう We Serve
テーマ：コミュニケーションを尊重した風通しのよいクラブ運営

★重点目標

1. レオクラブの健全育成（健全なレオクラブとしての成長を促すために指導方法の改善に取り組む）
2. 従来から継続されてきた事業について、現在でも適正かどうかの再評価を行う
3. 委員会活動は、既定の路線にこだわらず独自のアイディアと行動を奨励する（委員会コミュニケーションタイムの活用）
4. 会員の増強（単なる会員増強を目標とはせず、アクティビティの実践に必要な会員を増やすという視点で臨む）

会長 児玉 守文
幹事 橋口 貴
会計 有馬 貴



7Z 長島ライオンズクラブ

会員数38名
(内女性0名)

★クラブスローガンもしくは会長テーマ

絆 心の架け橋 奉仕の輪

★重点目標

- ①創意工夫による例会での出席率の向上
- ②青少年健全育成の推進
- ③地域各種奉仕団体との交流・協同
- ④継続ACT並びにガリACTの推進

会長 川原 成満
幹事 諏訪 孝久
会計 安田 要



6Z 東郷さつまライオンズクラブ

会員数15名
(内女性0名)

★クラブスローガンもしくは会長テーマ

初心にかえって ウィサーブ

★重点目標

- 会員維持と会員増強
- 継続事業の充実
- 地域とのふれあい活動

会長 木原清八郎
幹事 重信 哲也
会計 大田 省一



8Z 国分隼人ライオンズクラブ

会員数59名
(内女性5名)

★クラブスローガンもしくは会長テーマ

思いやりの心 全てに愛を！！

★重点目標

- ①ガバナーの重点目標の達成
- ②50周年記念式典の成功
- ③クラブ事業の見直し並びに委員会の充実
- ④会員相互の親睦

会長 高橋 移
幹事 若松 忠洋
会計 濱崎 真



6Z 樋脇・市比野ライオンズクラブ

会員数8名
(内女性1名)

★クラブスローガンもしくは会長テーマ

「明るく・元気に・楽しく We Serve」

★重点目標

1. 会員増強に努める。
2. 地域に密着した奉仕に努める。
3. レオクラブとの連携に努める。
4. LCIFへの理解と協力。

会長 原山 利男
幹事 福元志農夫
会計 玉木 四郎



8Z 霧島ライオンズクラブ

会員数9名
(内女性0名)

★クラブスローガンもしくは会長テーマ

継続は力なり。

★重点目標

会員増強。

会長 竹下 博
幹事 久木山道信
会計 赤崎 大和



6Z 川内なでしこライオンズクラブ

会員数16名
(内女性16名)

★クラブスローガンもしくは会長テーマ

「悪い」をかたち、「熱意」をかたち！

★重点目標

ボランティア団体としての自信と誇りを会員一同自覚し、しなやかにボランティアへの情熱を各人が高める。

会長 種子山香代
幹事 吉永ひで子
会計 満園 麗子



8Z 始良ライオンズクラブ

会員数27名
(内女性2名)

★クラブスローガンもしくは会長テーマ

地域社会に貢献

★重点目標

継続は力なり！！
若者の発想を生かした活力あるクラブ運営を実現する。

会長 平山 昇
幹事 谷口 義文
会計 黒山 清道



7Z 出水ライオンズクラブ

会員数55名
(内女性5名)

★クラブスローガンもしくは会長テーマ

今出来る事から始めよう We Serve

★重点目標

例会・委員会の出席率を80%以上に持っていける様に頑張ります。

会長 松原 清俊
幹事 竹之下良二
会計 羽生 秀男



8Z 湧水ライオンズクラブ

会員数14名
(内女性0名)

★クラブスローガンもしくは会長テーマ

利をもって、例会の充実をはかり、地域に貢献する。

★重点目標

◎会員増強

会長 郷川 忠男
幹事 池上 滝一
会計 神野 茂



会長 田上 俊廣
幹事 瀬戸山 慎二
会計 花堂 剛至

8Z 横川ライオンズクラブ

会員数7名
(内女性0名)

★クラブスローガンもしくは会長テーマ

地域に根ざした奉仕に取り組む 大泉横川駅の清掃・横川小学校の水辺のコンサート・老人ホームへの扇風機の寄贈等ライオンズの活動の広報に努める。

★重点目標

ドロップ会員0人及び会員増強に推進する。



会長 牧 順一
幹事 河本 隆司
会計 飯屋 修一

10Z 鹿屋ライオンズクラブ

会員数57名
(内女性0名)

★クラブスローガンもしくは会長テーマ

明るく楽しくウィ・サーブ

★重点目標

規律正しく 誇りある ライオンマン



会長 伊藤 富次
幹事 森田 道雄
会計 森本 茂

8Z 加治木ライオンズクラブ

会員数16名
(内女性0名)

★クラブスローガンもしくは会長テーマ

地域に光る、ウィサーブ

★重点目標

- ①会員増強
- ②明るく楽しい例会
- ③結成15周年記念事業への活動



会長 久津瀬 正一郎
幹事 川越 俊作
会計 小田 展也

10Z 大根占・根占ライオンズクラブ

会員数12名
(内女性0名)

★クラブスローガンもしくは会長テーマ

心をひとつにウィサーブ

★重点目標

- ・会員増強と会員維持
- ・地域と共に奉仕活動



会長 飯島 康雄
幹事 松橋 正彦
会計 平田 登基男

8Z 国分準人天降川縄文ライオンズクラブ

会員数26名
(内女性5名)

★クラブスローガンもしくは会長テーマ

「思いやり 強い絆で ウィサーブ」

★重点目標

- ※会員増強で組織拡大(会員の定着維持と増員を図る)
- ※会員間の親睦と友和を図り楽しい理事会・例会を
- ※活動内容の充実化と全員参加のアクティビティ



会長 木場 芳文
幹事 下村 広志
会計 木下 健一

10Z 鹿屋第一ライオンズクラブ

会員数21名
(内女性0名)

★クラブスローガンもしくは会長テーマ

「初心に返り、足並み揃えて」

★重点目標

- ①会員増強
- ②会員同士の絆を強化し継続事業を促進します。
- ③資金獲得事業を企画検討する。



会長 立山 泰士
幹事 高橋 泰久
会計 山中 健二

9Z 大隅ライオンズクラブ

会員数22名
(内女性1名)

★クラブスローガンもしくは会長テーマ

卒仕でつなぐ 地域の絆

★重点目標

- 地域に密着したボランティア活動
- 青少年健全育成への協力



会長 川越 金蔵
幹事 永田 康朗
会計 林 宏明

10Z 大崎・東串良ライオンズクラブ

会員数8名
(内女性1名)

★クラブスローガンもしくは会長テーマ

広げよう信頼の輪

★重点目標

- ・地域とのコミュニケーションを図り会員増強に努める
- ・例会の充実



会長 大野 茂弘
幹事 五位塚 高盛
会計 谷口 克也

9Z 末吉ライオンズクラブ

会員数28名
(内女性1名)

★クラブスローガンもしくは会長テーマ

高齢者世帯に思いやりを！！

★重点目標

- 高齢者世帯や独居世帯の方々に緊急連絡先を作成しプレセントする
- 会員の拡大及び会員間の親睦を更に深める
- 地域社会への更なる奉仕



会長 義永 卓也
幹事 中村 喜与敏
会計 平山 和美

11Z 瀬戸内ライオンズクラブ

会員数21名
(内女性4名)

★クラブスローガンもしくは会長テーマ

結いの心で、We Serve

★重点目標

会員増強



会長 坂元 新人
幹事 宮ヶ原 耕平
会計 有馬 慎

9Z 志布志ライオンズクラブ

会員数31名
(内女性1名)

★クラブスローガンもしくは会長テーマ

一致団結、心で奉仕

★重点目標

- ◎仲間意識の高揚。
- ◎クラブの若返りが成功する様、繋ぎ役として会長を努めます。



会長 古留 康洋
幹事 安山 一
会計 神崎 義光

11Z 徳之島ライオンズクラブ

会員数31名
(内女性2名)

★クラブスローガンもしくは会長テーマ

楽しく奉仕、ライオンズ

★重点目標

15周年記念式典を成功させるとともに、記念事業により、徳之島島内の青少年育成に貢献する。また、お年寄り、障害者も地域で楽しく暮らせるよう啓発活動に貢献する。
会員のドロップアウト防止、新会員拡大のため、姉妹クラブ、近隣クラブ合同の例会を企画し、懇親を深めていく。外部との連携では、献血推進や薬物乱用防止、地域の清掃等のキャンペーンに参加し、各啓発活動に貢献していく。



会長 久長 登良男
幹事 前畑 浩一
会計 池上 勝義

9Z 財部ライオンズクラブ

会員数22名
(内女性0名)

★クラブスローガンもしくは会長テーマ

『光り輝く 奉仕』

★重点目標

- ※地域住民の為に、考え行動し生きるをモットーに、1年間を努める
- ※JIM活用 学校プールへの投入
- ※交通安全あざっ運動の推進・キャンペーン
- ※ライオンズ事業活用田にでもち米栽培、市民祭にバザー参加、PR活動



会長 小野 隆三
幹事 佐川 洋一
会計 里 エイ子

11Z 名瀬ライオンズクラブ

会員数68名
(内女性4名)

★クラブスローガンもしくは会長テーマ

「企業繁栄で、奉仕の心」

★重点目標

45周年に向かって、全員参加で頑張ろう
青少年育成、ライオンズクエスト、ストリートバスケット等積極的な取り組みをおこなう。



11Z 沖永良部ライオンズクラブ 会員数29名 (内女性2名)

★クラブスローガンもしくは会長テーマ

「楽しい仲間を増やしてWE SERVE」

★重点目標

会員増強…楽しく活動できる仲間を増やそう
例会の内容充実…ライオンズの理念を勉強し知性を高めよう
地域奉仕活動…地域に根ざした奉仕活動で楽しくコミュニケーション

会長 伊集院 明夫
幹事 福山 一郎
会計 日高 和光



1Z 石川ライオンズクラブ 会員数36名 (内女性4名)

★クラブスローガンもしくは会長テーマ

絆に感じて・ロマンを求めて・遊び心で ウィザーブ！！

★重点目標

環境保全活動（石川川清掃・サング移植及び経過観察）
青少年健全育成活動（少年野球大会）
交通安全・防犯推進活動（サイクルパトロール隊）

会長 山城 和正
幹事 伊波 良和
会計 池原 一



11Z 与論ライオンズクラブ 会員数14名 (内女性0名)

★クラブスローガンもしくは会長テーマ

スローガン：たちあがれ日本 たちあがれ与論
テーマ：日本と地域のため実行するライオンズ

★重点目標

1. 東日本大震災について息の長い支援活動を継続する。
2. 地元経済の活性化を計る為、蓄積された理論を実行する。
3. 観光与論の復活の為、住民総出の美化活動のリーダーシップを取る。

会長 阿野 和郎
幹事 平田 暢孝
会計 松崎 正典



1Z 与勝・具志川ライオンズクラブ 会員数5名 (内女性1名)

★クラブスローガンもしくは会長テーマ

心と和

★重点目標

会員増強！！
地域社会への身近な奉仕活動でライオンズクラブのPRを行い、会員拡大をし安定したクラブ運営を図る。

会長 志堅 盛光
幹事 田原 和子
会計 安慶 剛



11Z 喜界ライオンズクラブ 会員数25名 (内女性0名)

★クラブスローガンもしくは会長テーマ

奉仕の輪を絆に共存共栄

★重点目標

会長 喜瀬 光弘
幹事 岡村 光哲
会計 登 秀文



1Z 恩納ライオンズクラブ 会員数25名 (内女性5名)

★クラブスローガンもしくは会長テーマ

地域（恩納村）と共生したアクティビティ

★重点目標

①一年間を通した計画性のあるクラブ運営
②クラブメンバーとの情報の共有
③スリープメンバーのウェイクアップ
④さらなるIT化への取り組み

会長 比屋根 通
幹事 昇 かおる
会計 比嘉 広美



11Z 笠利ライオンズクラブ 会員数25名 (内女性0名)

★クラブスローガンもしくは会長テーマ

ライオンズ！なきやゑ、わきやゑ、世間ゑ『ウィザーブ！貴方達のゑ、私達ゑ、そして世の中のゑ』

★重点目標

1. 10周年行事の実施
2. 地域に密着した奉仕（地域の各種団体・行事への参加交流）
3. 青パト広報活動の継続実施（地域の防犯・交通安全に向け）
4. 会員増強

会長 築地 俊造
幹事 奥田 悌造
会計 源元 杉男



1Z 北谷ライオンズクラブ 会員数24名 (内女性8名)

★クラブスローガンもしくは会長テーマ

日々 ウィ・ザーブで 一致団結

★重点目標

世界平和ボスターコンテストの強化
YCE受入交流促進
広報告知促進

会長 外間 宏治
幹事 城岡 夕作
会計 宮下 哲太郎



2Z 沖縄キーストンライオンズクラブ 会員数10名 (内女性2名)

★クラブスローガンもしくは会長テーマ

Grow to Serve-Serve to Grow. (奉仕するために拡大し、拡大するために奉仕を行う)

★重点目標

Okinawa Keystone Lions Club will continue to Grow Its New Members Ship.
(沖縄キーストンライオンズクラブは、引き続き新メンバーの拡大を行います。)

会長 Todd Langdon
幹事 エドワード
会計 松山 幸吉



1Z コザライオンズクラブ 会員数21名 (内女性2名)

★クラブスローガンもしくは会長テーマ

スローガン：広げよう奉仕の心 We Serve
テーマ：友愛と相互理解で楽しい例会

★重点目標

①明るく楽しい例会で出席率アップ
②会員増強活動の推進
③片隅を照らす社会奉仕活動の実践
④青少年健全育成活動の推進
⑤社会福祉団体との連携によるアクティビティ実施

会長 友利 勉
幹事 平良 史
会計 仲村 耕二



2Z 宜野湾・普天間ライオンズクラブ 会員数23名 (内女性2名)

★クラブスローガンもしくは会長テーマ

行きたくなるような例会と行事を委員会を通して企画する。
これができれば自然と会員増となる。

★重点目標

1) 8人以上の会員増
2) 献金の実施 宜野湾市の産業祭り、事務所駐車場での2回実施
3) 青少年健全育成の為の少年野球大会の開催とゴミ拾いの共同実施
4) 福祉的サポートの実施 創生学園のサポート、車いすマラソンサ
ポート
5) 委員会活動の活性化を推進
6) 例会での「成功事例」「失敗事例」の討議の実施（ビジネスや活
動での事例を共有する。経験者が運営にしている為）
7) 1)から6)を個々の力からライオンズの会員の力へ結束し推し進める

会長 與那嶺 務
幹事 濱元 朝略
会計 下里 隆



1Z 名護ライオンズクラブ 会員数44名 (内女性0名)

★クラブスローガンもしくは会長テーマ

心を一つに明るく、強く、逞しく。

★重点目標

1. 楽しいクラブ作りで会員増強
2. 強い絆と調和の取れた例会運営
3. 地域他団体との合同アクティビティの推進
4. 北部地区小学生バレーボール大会を通じて青少年の健全育成

会長 上間 厚男
幹事 比嘉 忍
会計 宮里 求



2Z 浦添ライオンズクラブ 会員数38名 (内女性1名)

★クラブスローガンもしくは会長テーマ

楽しいライオンズ
笑顔でチャレンジ

★重点目標

ライオンズパッチの常時着用
会員増強
献血事業の推進
青少年育成事業の推進

会長 喜名 景秀
幹事 比嘉 武宏
会計 喜納 大其雄



2Z 嘉手納・読谷ライオンズクラブ

会員数18名
(内女性2名)

★クラブスローガンもしくは会長テーマ

マンネリズムの打破でクラブの活性化

★重点目標

1. 楽しい活動よりも、楽しむ活動
2. 友人はつくるものより、出会うもの
3. 自説に固執せず、人の意見を聞く

会長 山田 政市
幹事 伊禮 朝昭
会計 宮平 永治



3Z 沖縄ライオンズクラブ

会員数44名
(内女性5名)

★クラブスローガンもしくは会長テーマ

「真心に やさしさそして ウィ サーブ」

★重点目標

1. クラブ活動の活性化
○例会の充実…年間5回の卓話実施
○出席率の向上…年間平均95%達成
○指導育成の推進…ライオンズスクールの実施
2. 会員増強 (5名)
3. 地区キャビネットへの支援

会長 吉岡 修
幹事 新垣 文男
会計 外間 一雄



2Z 西原ライオンズクラブ

会員数11名
(内女性1名)

★クラブスローガンもしくは会長テーマ

「心を込めて地域へ奉仕」

★重点目標

会員増強

会長 呉屋 秀義
幹事 小橋川健吉
会計 大城 幸哉



3Z 八重山ライオンズクラブ

会員数36名
(内女性3名)

★クラブスローガンもしくは会長テーマ

ライオンズ遊び心でウィサーブ

★重点目標

1. クラブ50周年記念事業の成功
2. 337-D地区年次大会の成功
3. 親睦会等を通じて会員相互の絆の高揚と魅力ある例会の樹立
4. 各委員会の重要性を促し、その意見を尊重し運用を図る
5. 継続事業の完全実施

会長 大田 洋八
幹事 天久 源三
会計 前里 和江



2Z 浦添てだこライオンズクラブ

会員数39名
(内女性0名)

★クラブスローガンもしくは会長テーマ

スローガン：ライオンズを考える
テーマ：築こう確かな絆

★重点目標

- 会員増強
- 奉仕活動の積極参加
- ライオンズクエスト平和ポスター推進
- 他クラブとの連携

会長 波平 正
幹事 佐次田英貴
会計 神田 剛



3Z 宮古ライオンズクラブ

会員数34名
(内女性0名)

★クラブスローガンもしくは会長テーマ

さあ！50周年だ。伝統に見合う社会奉仕で「We Serve」

★重点目標

- 50周年の節目に当たり、これからの宮古ライオンズクラブはどうあるべきか。(反省・計画・行動)

会長 高里 俊夫
幹事 友利 勝
会計 砂川 勝信



2Z 浦添ウェストライオンズクラブ

会員数33名
(内女性8名)

★クラブスローガンもしくは会長テーマ

熱い思いで行動するライオンズ

★重点目標

1. 青少年健全育成の推進
(ライオンズクエスト・あいさつ運動)
2. 会員増強並びに新ACTへの取り組み
3. 地域に密着した労力奉仕活動
4. 浦添LC、浦添てだこLCとの更なる連携

会長 又吉 淳市
幹事 与座 保博
会計 比嘉 進



3Z 那覇南ライオンズクラブ

会員数8名
(内女性2名)

★クラブスローガンもしくは会長テーマ

地域に根ざした奉仕活動を継続実施する

★重点目標

1. 会員増強5名入会必達を目指す。
2. 青少年健全育成：少年サッカー大会の開催（男子）：ヒップホップダンス大会の支援（女子）
3. 地域社会活動：小浜地区市民運動会の協賛・モノレール開通記念まつり開催：クリスマスパーティーを開催して地域の方々と交流する。
4. 環境保全事業：花いっぱい運動の実施、公園清掃
5. 後援会（定例会でゲストスピーチの実施）

会長 瀬長 清
幹事 長嶺 光夫
会計 赤嶺 勝正



3Z 那覇中央ライオンズクラブ

会員数14名
(内女性0名)

★クラブスローガンもしくは会長テーマ

楽友平利

★重点目標

- 会員増強
- 楽しい例会
- 会員の友情を深める

会長 具志 保嗣
幹事 新城 啓和
会計 久場 聖夫



3Z 沖縄リパティライオンズクラブ

会員数10名
(内女性4名)

★クラブスローガンもしくは会長テーマ

スローガン：融和団結
テーマ：会員の増強

★重点目標

1. 会員維持・増強（6月末会員数10名を5～7名の会員増に努め1年間15名～20名のクラブ会員数を目標とする）
 2. 地域密着型アクティビティ（経緯清瀬護国神社を含む）
 3. 災害支援の為に行政視察（自衛隊、警察、119署、消防署）
- ※少クラブなのでクラブ内団結して目標達成に全力投球で行動する。

会長 松吉 純二
幹事 神谷 兼仁
会計 前大外公政



3Z 那覇北ライオンズクラブ

会員数38名
(内女性0名)

★クラブスローガンもしくは会長テーマ

スローガン：「奉仕と例会」全員参加の笑顔で実践
テーマ：「例会原点」

★重点目標

1. 地区ガバナーの年間重点目標の実践
2. 全員参加の継続アクトの実践
3. 会員増強及び脱会会員の防止
4. 例会出席率の向上

会長 中村 但
幹事 宮城 勇人
会計 宮國 正広



3Z 豊見城ライオンズクラブ

会員数10名
(内女性3名)

★クラブスローガンもしくは会長テーマ

みんなで作る楽しい例会。今日も笑顔でWe Serve。

★重点目標

1. 会員みんなで創り出す楽しい例会
2. 会員維持と会員の増強
3. 奉仕で貢献し、地域交流の輪を広げる

会長 大城 信雄
幹事 中村 明
会計 玉城 政俊



3Z 那覇守礼ライオンズクラブ

会員数21名
(内女性1名)

★クラブスローガンもしくは会長テーマ

集い楽しく

★重点目標

1. 仲間を増やそう
2. 業績・世代を生かそう

会長 鴻川 浩行
幹事 仲嶺 眞情
会計 安仁屋 学



**ライオンズクラブ国際協会337-D地区
キャビネット事務局**

〒900-0032 沖縄県那覇市松山2-1-12 玉キ米屋ビル408

TEL 098-864-1640 FAX 098-864-1192

E-mail: lion003r@estate.ocn.ne.jp

発行：地区ガバナー L. 識名安信

編集：地区PR・ACT・IT委員会